

令和 6 年度
札幌市の環境政策推進に関する調査
報告書

令和 7 年 11 月
札幌市



目 次

I. 調査概要

1. 調査の目的	1
2. 調査の概要	1
3. 配布数及び回答者数	1

II. 調査結果

1. 回答者の属性	2
-----------	---

2. 回答内容	7
---------	---

テーマ1

地球温暖化と気候変動に関する認識について

問1 「地球温暖化による気候変動」に対する認識	7
-------------------------	---

問2 地球温暖化の進行に対する自身の習慣の意識	8
-------------------------	---

問3 熱中症対策として望む支援策	9
------------------	---

問4 クーリングシェルターについての認知度	10
-----------------------	----

問5 クーリングシェルターに求める条件	11
---------------------	----

テーマ2

省エネルギー対策や再生可能エネルギーの利用について

問6 電化製品の使用期間	12
--------------	----

問7 照明設備のLED化の割合	15
-----------------	----

問8 家庭のエネルギー・燃料の種類	16
-------------------	----

問9 温室効果ガス排出量の少ない燃料への転換についての意向	19
-------------------------------	----

問10 電力会社や料金メニューの変更の有無	20
-----------------------	----

問11 電力会社や料金メニューを変更していない理由	21
---------------------------	----

問12 電力会社や料金メニュー選択時の再生可能エネルギーの意識	22
---------------------------------	----

問13 再生可能エネルギー由来の電力の導入の意向	23
--------------------------	----

問14 再生可能エネルギー由来の電力の導入に際し希望する支援策	24
---------------------------------	----

問15 電気自動車を導入する際の障壁	25
--------------------	----

問16 水素エネルギーに対するイメージ	26
---------------------	----

テーマ3

環境政策全般や SDGs に関する認識について

問17 SDGsについての認知度	27
------------------	----

問18 自身の生活におけるエコライフの意識	28
-----------------------	----

問19 「持続可能な都市」の実現のために実践している取組	29
------------------------------	----

I. 調査概要

I. 調査の目的

札幌市における気候変動対策等の環境政策推進にかかる施策立案の検討や、既存施策の進捗・課題の把握を行うため、調査を実施。

2. 調査の概要

(1) 調査期間

令和7年2月13日（木）※発送～令和7年3月7日（金）※投函期限

(2) 調査方法

郵送とWEBによるアンケート調査

(3) 調査対象者

無作為に抽出した18歳から79歳までの札幌市民

3. 配布数及び回答数

配布数：3,000通／回答数：1,089通（回答率：36.3%）

II. 調査結果

I. 回答者の属性

(1) 性別

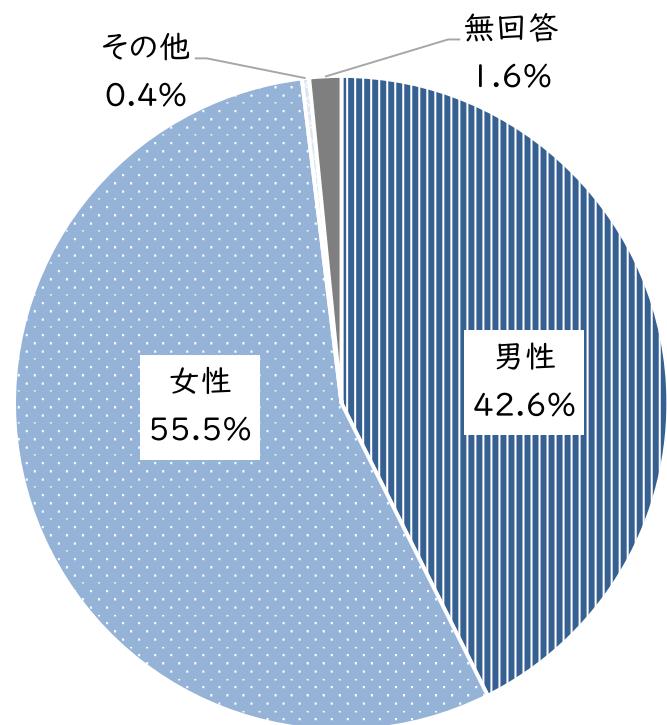


図 I-1 性別 (N=1,089)

(2) 年代

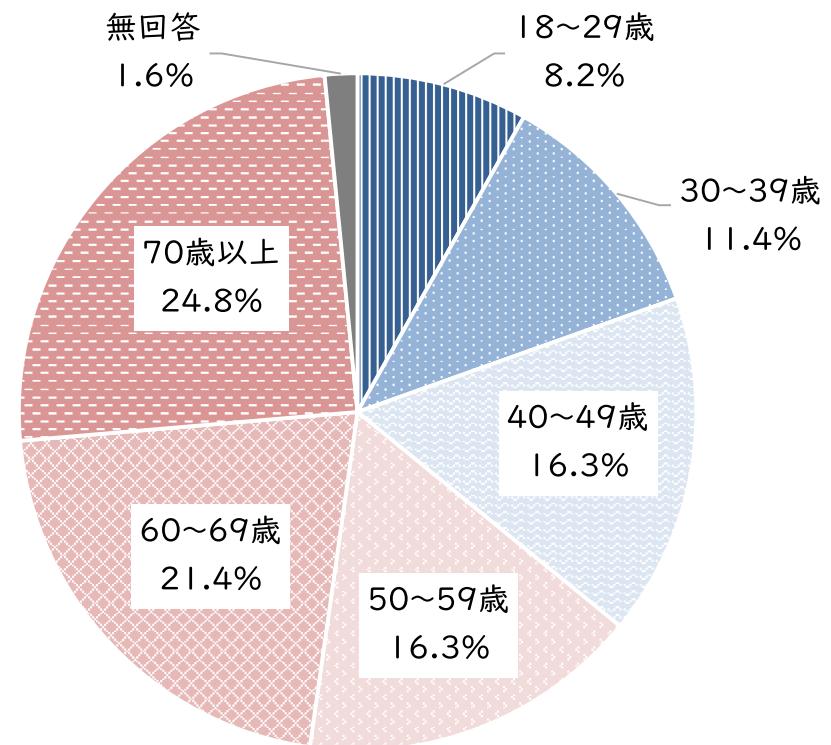


図 I-2 年代 (N=1,089)

(3) 居住地

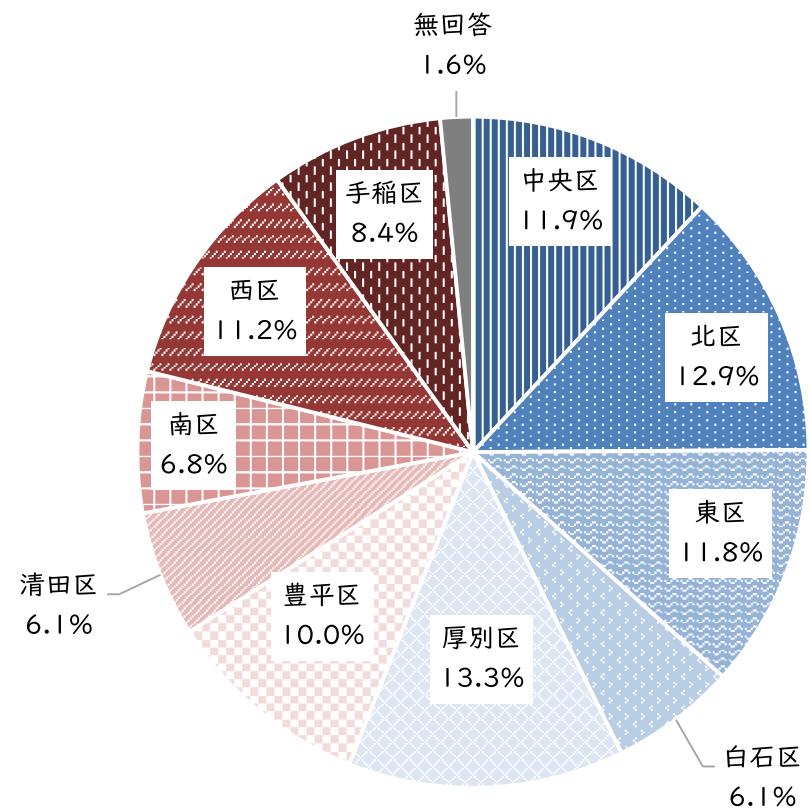


図 I-3 居住地 (N=1,089)

(4) 出身地

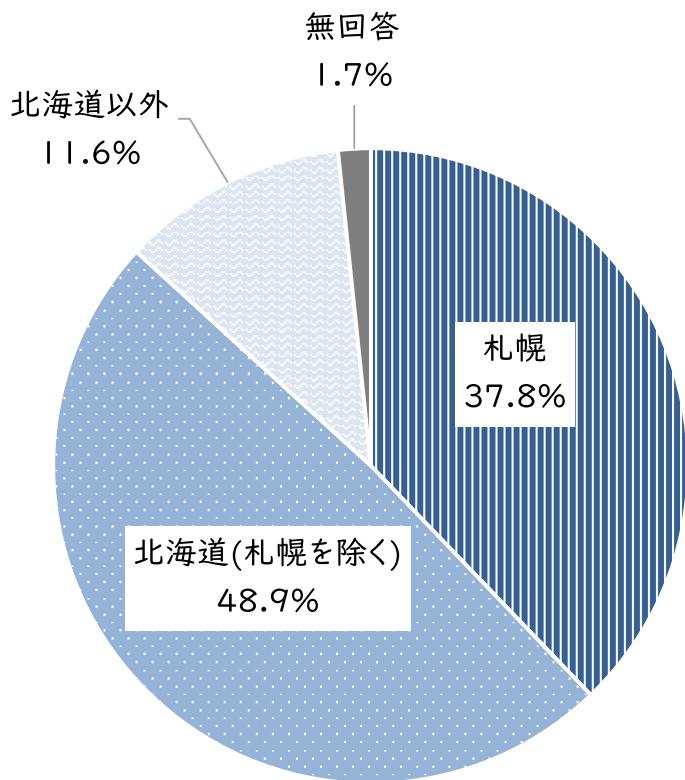


図 I-4 出身地 (N=1,089)

(5) 職業

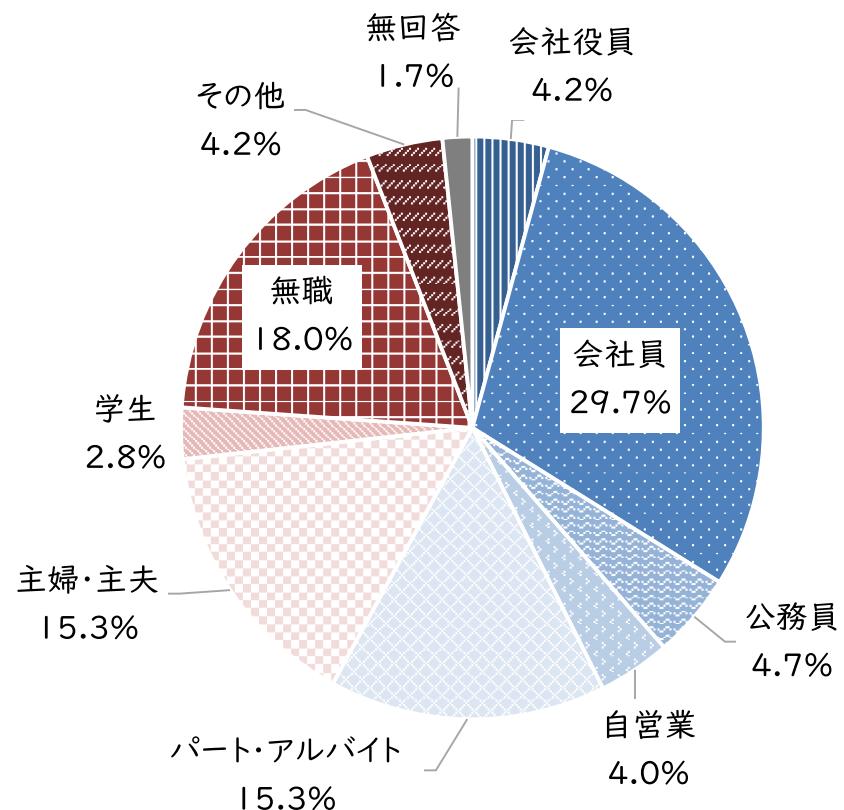


図 I-5 職業 (N=1,089)

(6) 同居家族

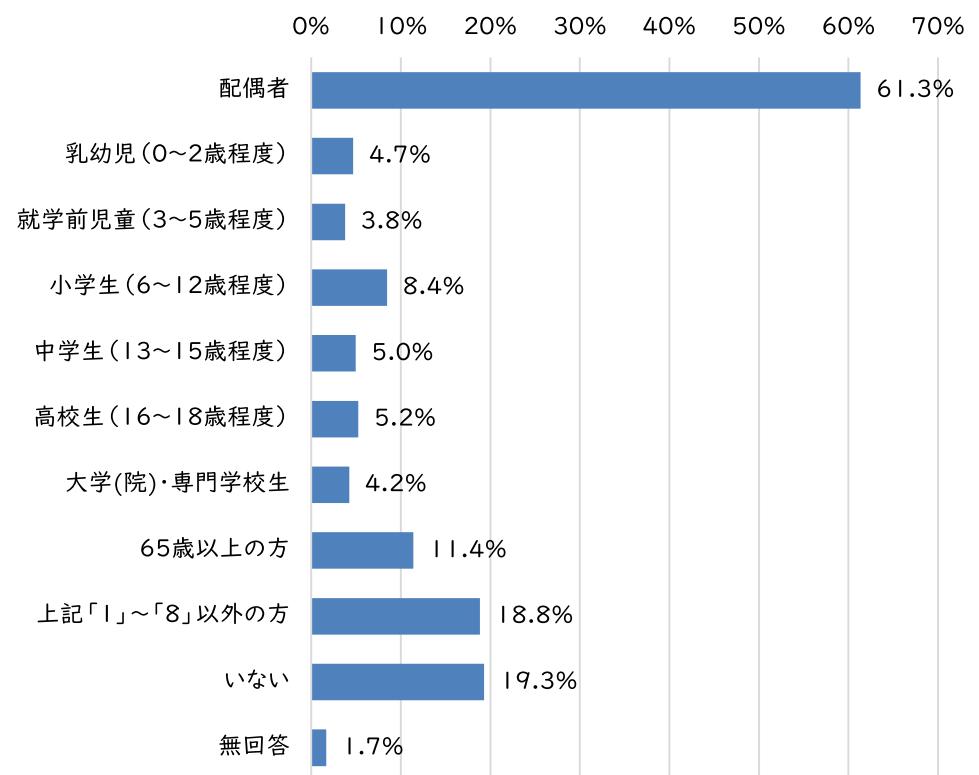


図 I-6 同居家族 (N=1,089)

(7) 同居人数

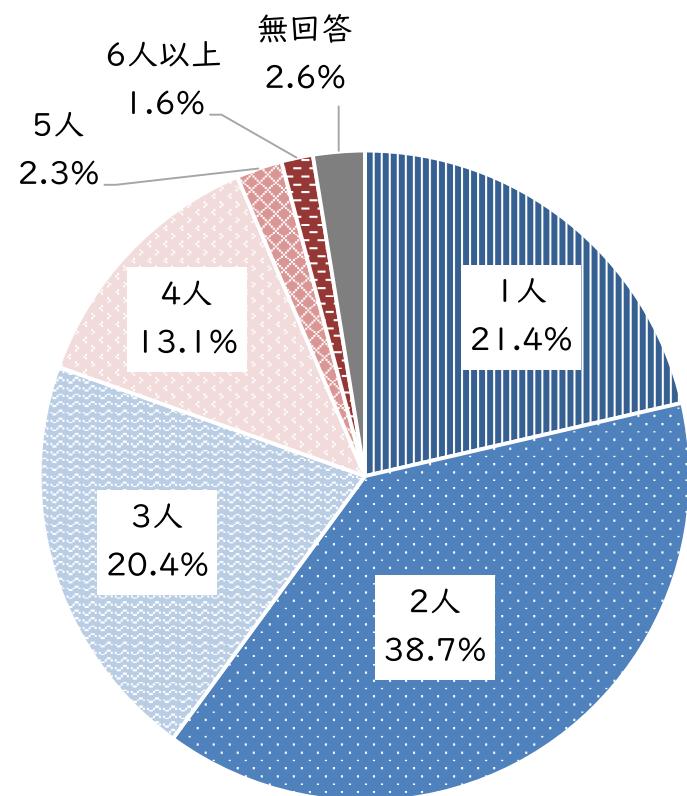


図 1-7 同居人数 (N=1,089)

(8) 住居形態

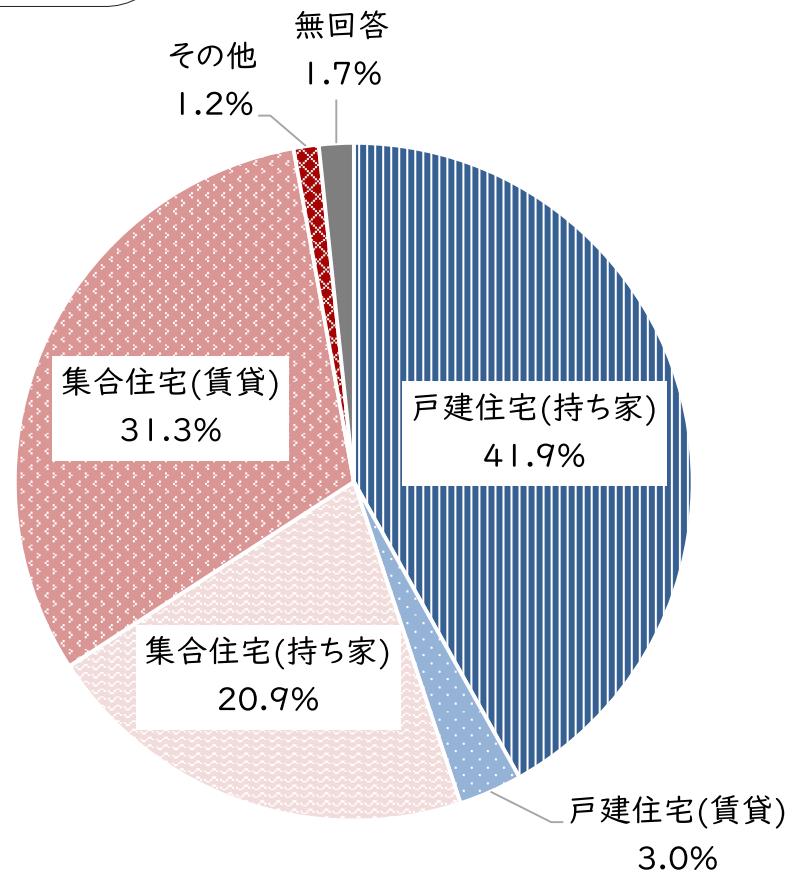


図 1-8 住居形態 (N=1,089)

(9) 住居の建築時期

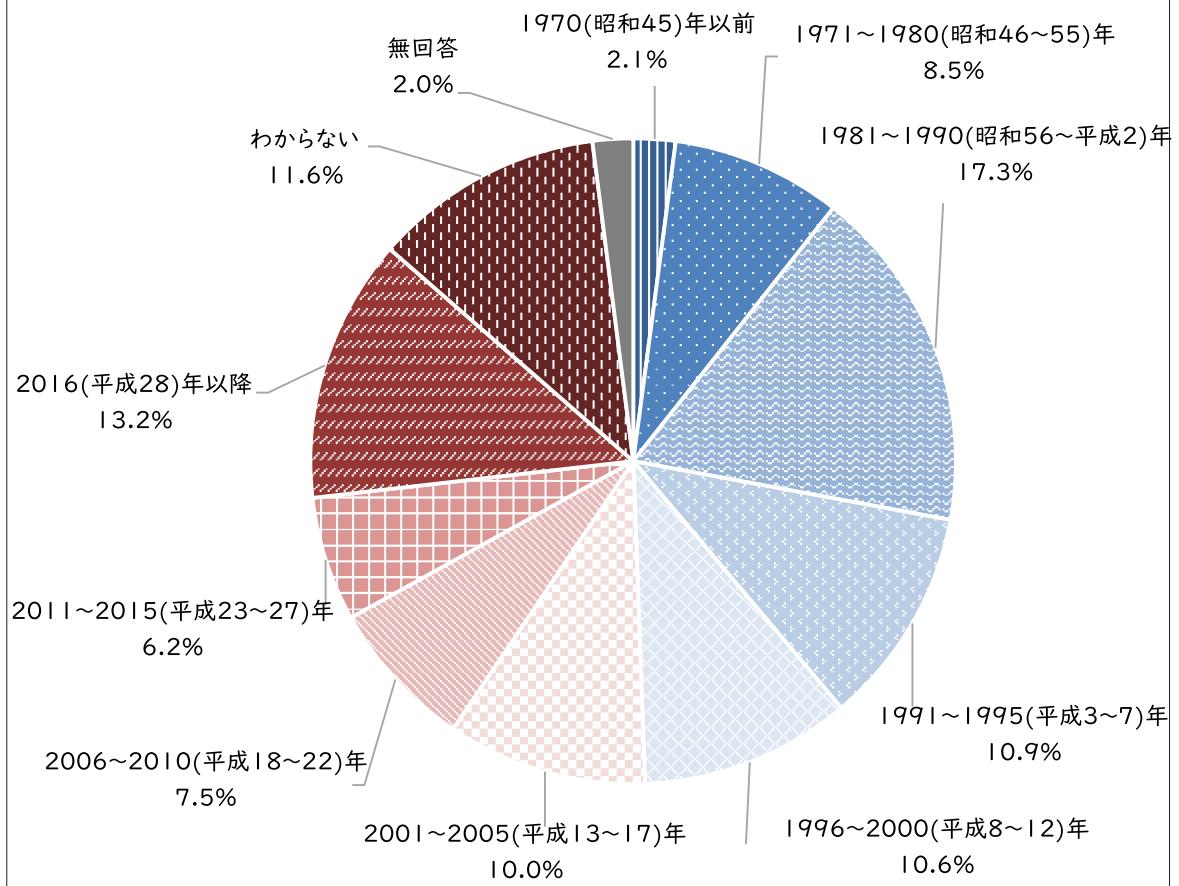


図 1-9 住居の建築時期 (N=1,089)

(10) 世帯年収

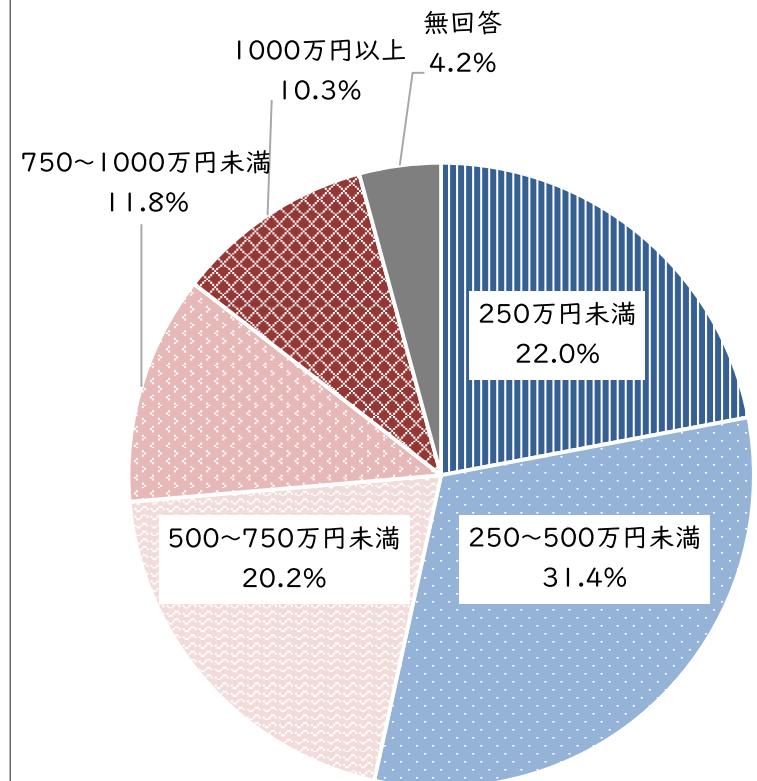


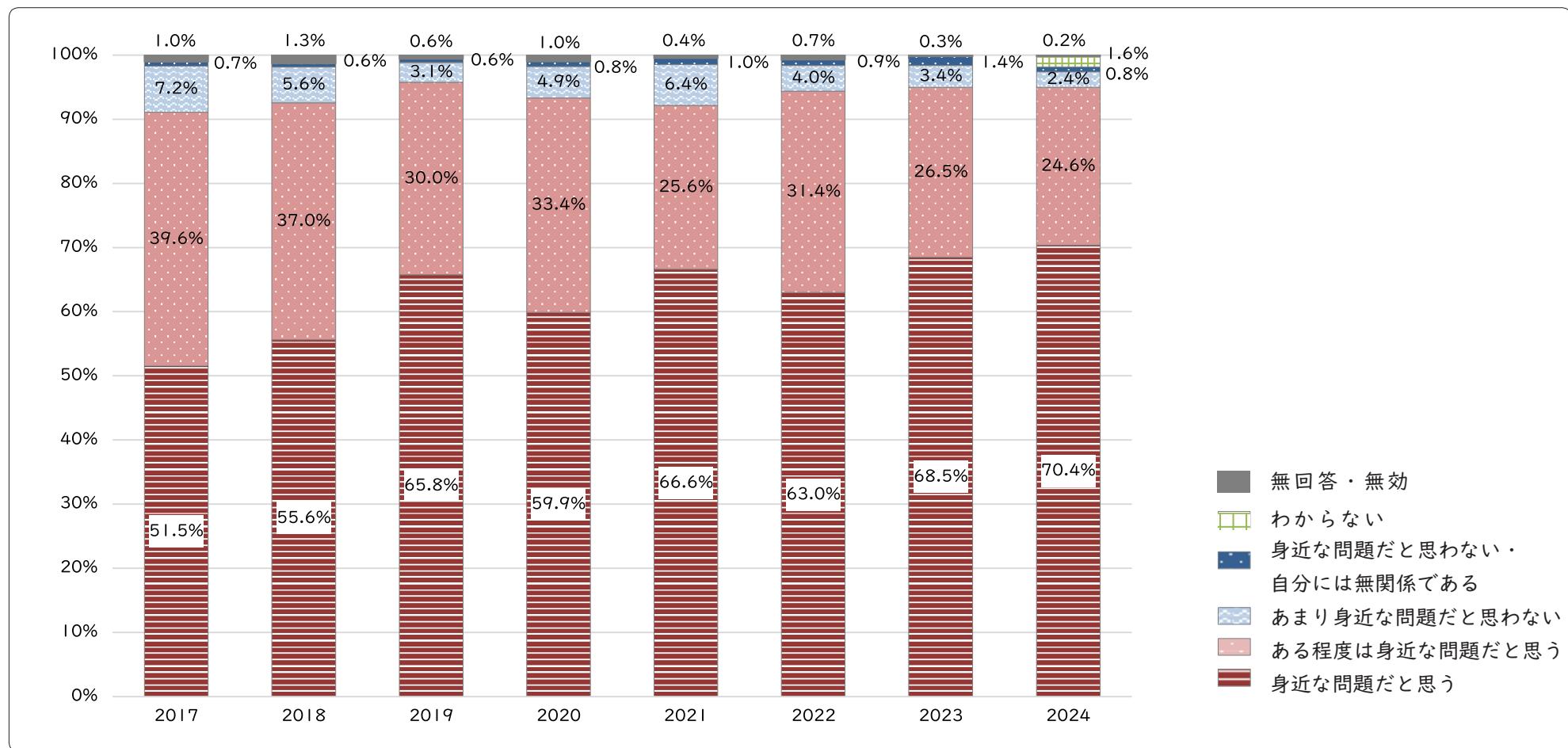
図 1-10 世帯年収 (N=1,089)

2. 回答内容 【テーマ1 地球温暖化と気候変動に関する認識について】

◆ 「地球温暖化による気候変動」に対する認識

問1

あなたは、「地球温暖化による気候変動」を身近な問題だと思っていますか。
最もあてはまるものに1つだけ○をつけてください。

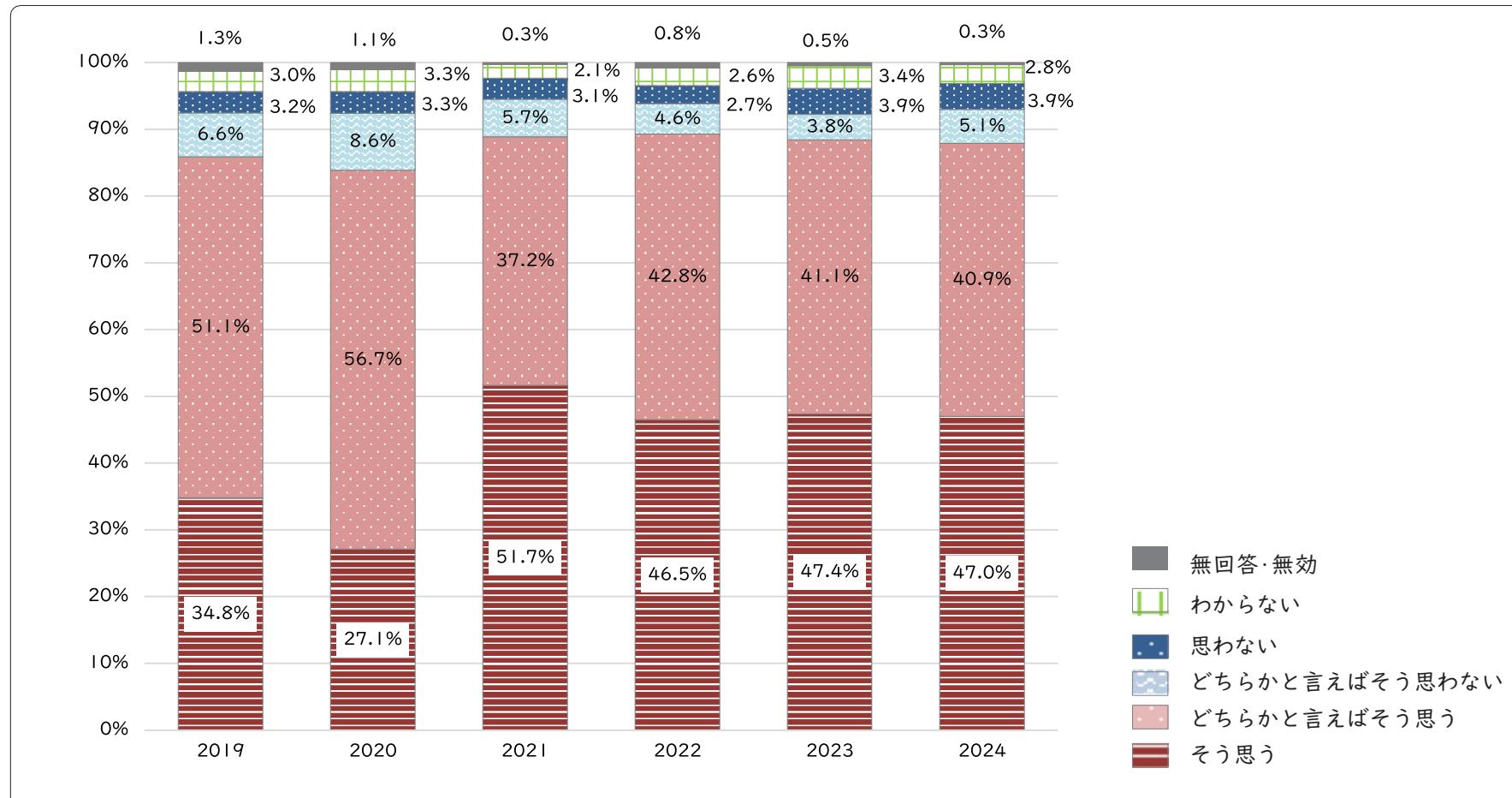


「身近な問題だと思う」が 70.4% と最も多く、増加傾向にある。

◆地球温暖化の進行に対する自身の習慣の意識

問 2

あなたは、地球温暖化や気候変動の進行を食い止めるために、自身の暮らしや習慣を変えていかなければならぬと思いますか。最もあてはまるものに1つだけ○をつけてください。

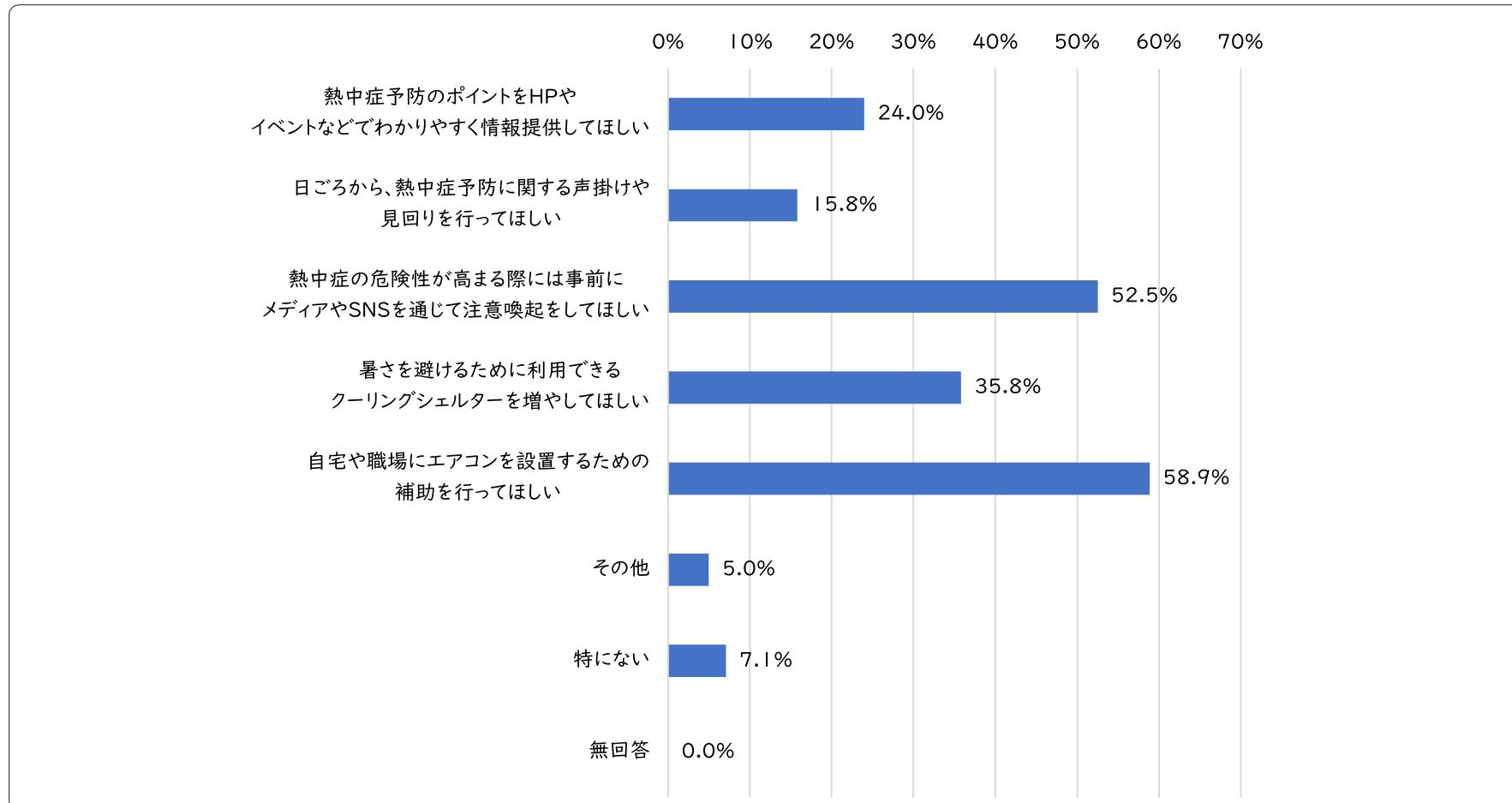


「そう思う」 「どちらかと言えばそう思う」を合わせた割合は 87.9% と、前年調査から横ばいとなっている。

◆熱中症対策として望む支援策

問3

2023年8月は観測史上最高気温となる36.3°Cを記録するなど、札幌市においても夏の暑さが問題となっており、熱中症対策が求められています。そこで、あなたが熱中症対策として今後望む支援策等をうかがいます。あてはまるものすべてに○をつけてください。

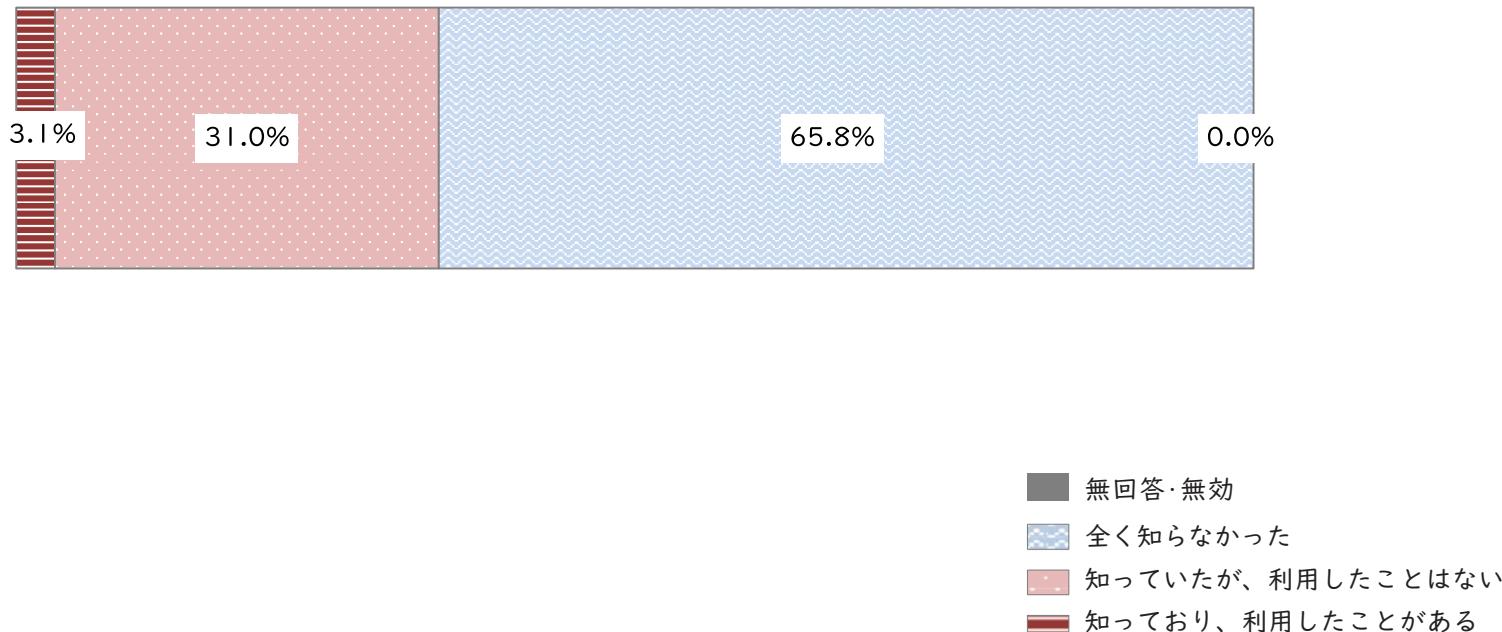


「自宅や職場にエアコンを設置するための補助を行ってほしい」と答えた方が58.9%と最も多い。

問4

◆クーリングシェルターについての認知度

あなたは、札幌市がクーリングシェルターを指定していることを知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

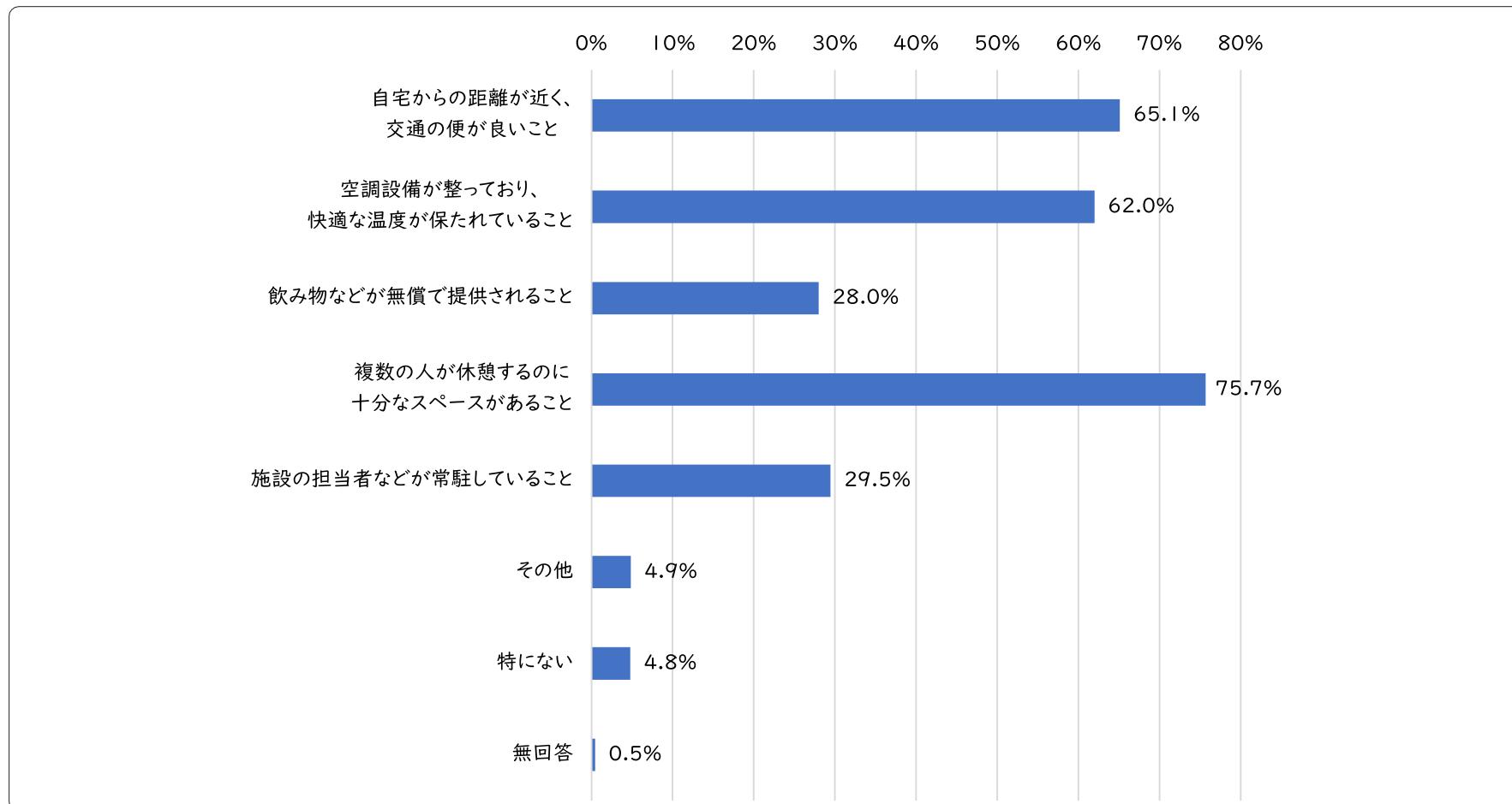


「全く知らなかった」と答えた方が65.8%と最も多い。

問5

◆クーリングシェルターに求める条件

クーリングシェルターに求める条件として、あなたが重要だと思うものは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。



「複数の人が休憩するのに十分なスペースがあること」と答えた方が 75.7% と最も多い。

【テーマ2 省エネルギー対策や再生可能エネルギーの利用について】

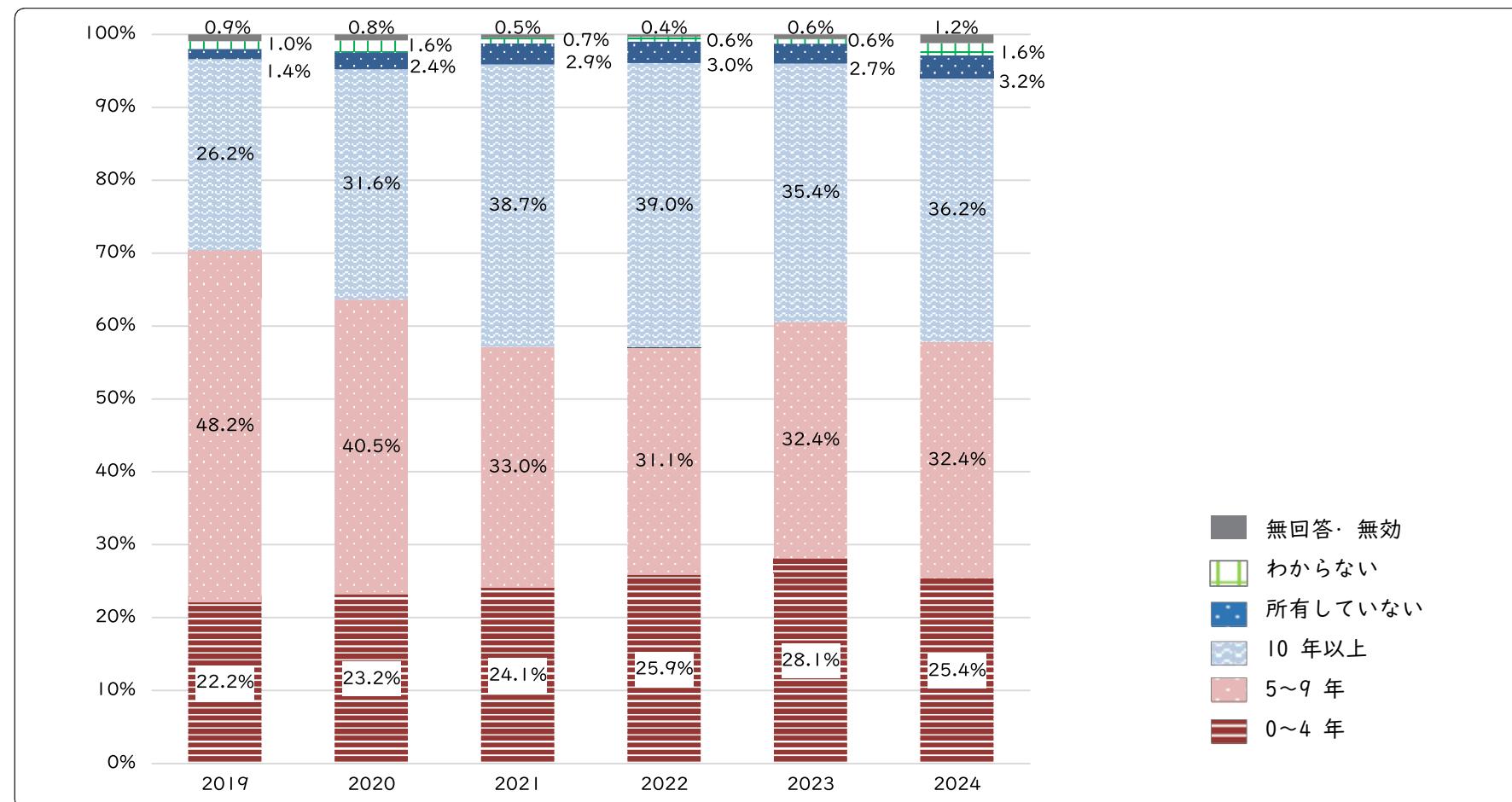
◆電化製品の使用期間

問6

あなたのご家庭にある電化製品は、何年くらい使用していますか。

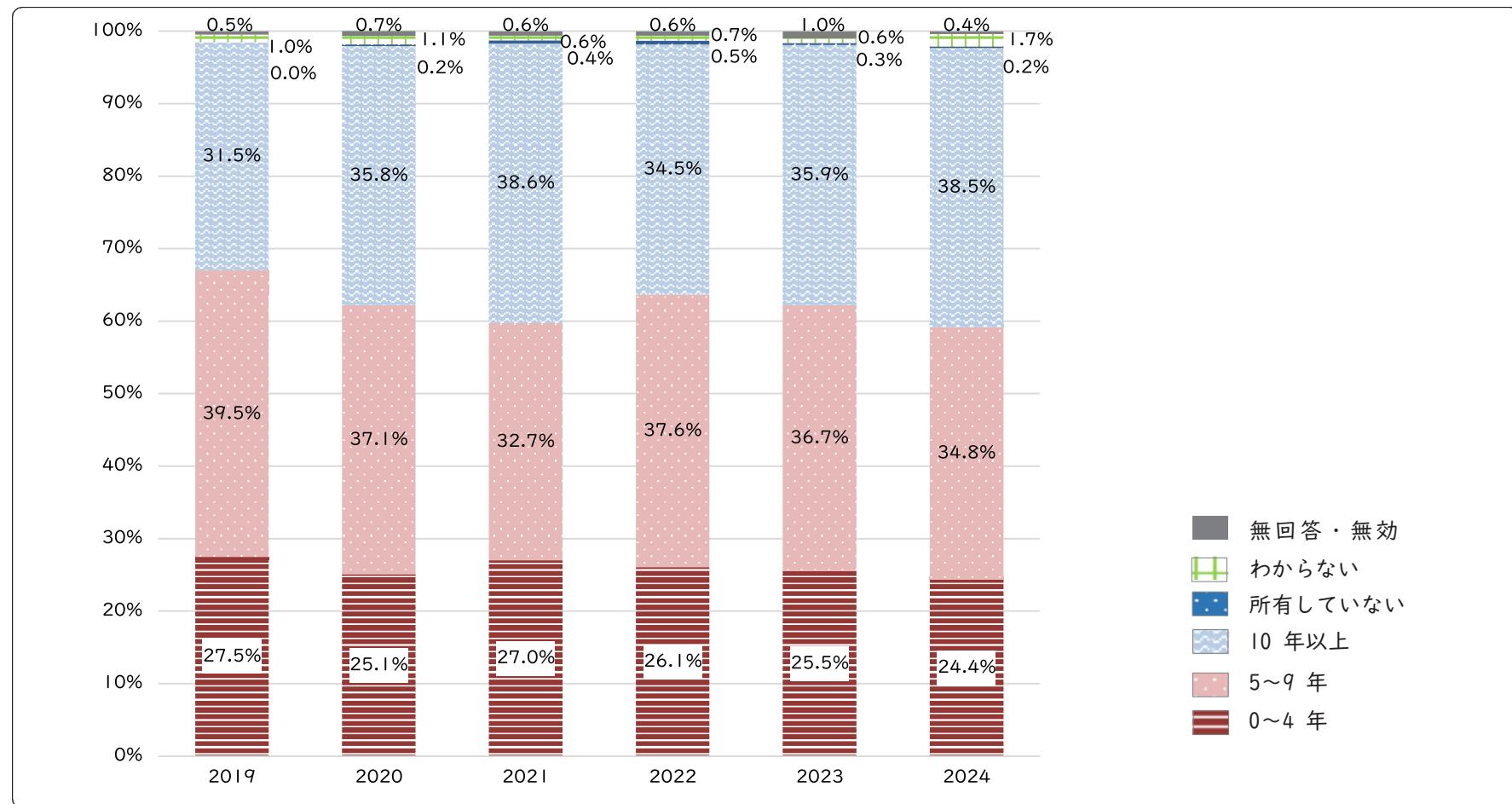
下表のアからウまでの各項目について、それぞれあてはまるものに1つだけ○をつけてください。

《ア 主に使用しているテレビ》



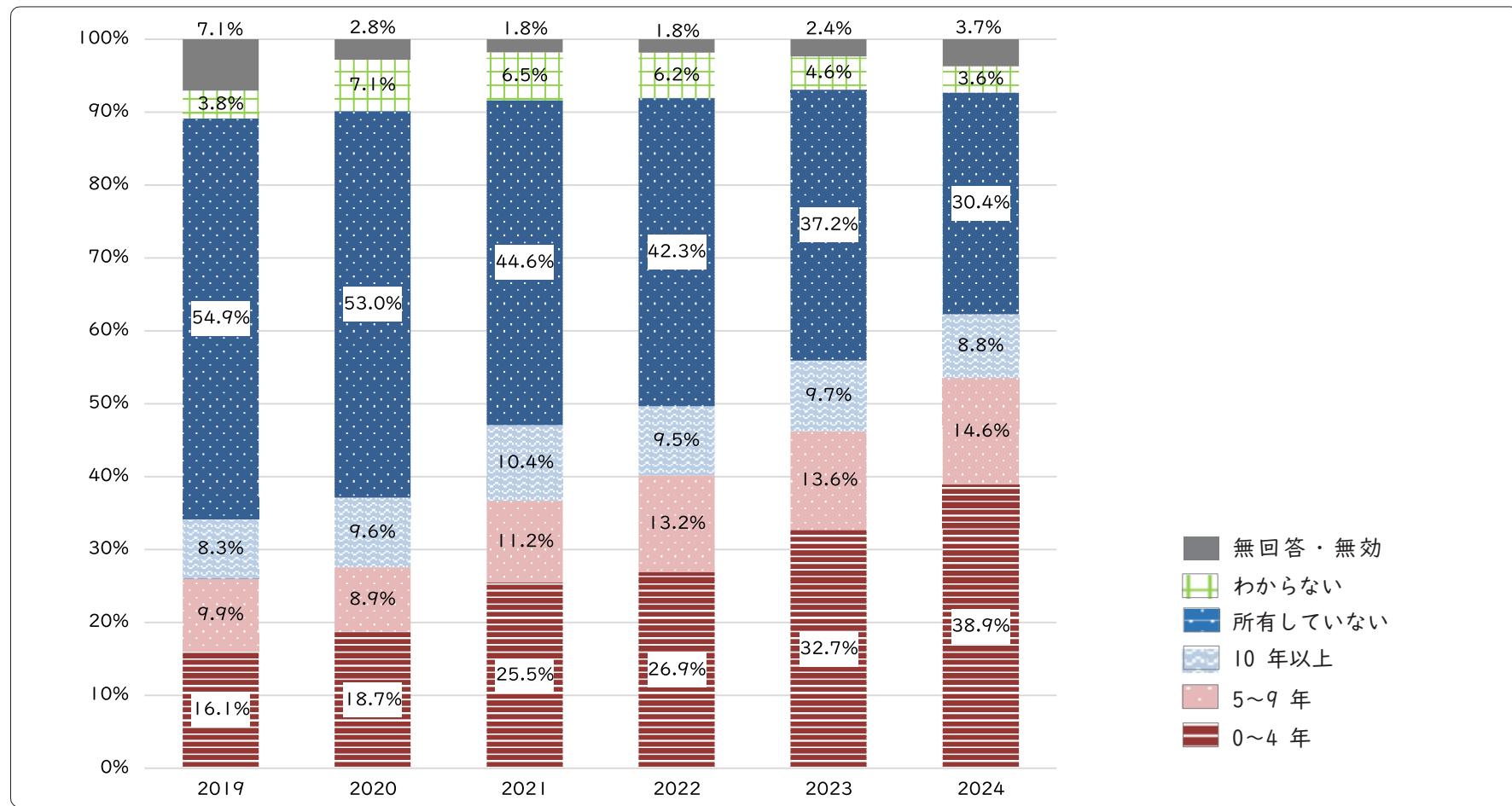
主に使用しているテレビの使用年数は、「10年以上」が36.2%と最も多い。

《イ 主に使用している冷蔵庫》



主に使用している冷蔵庫の使用年数は、「10年以上」が38.5%と多い。

《ウ 主に使用しているエアコン》



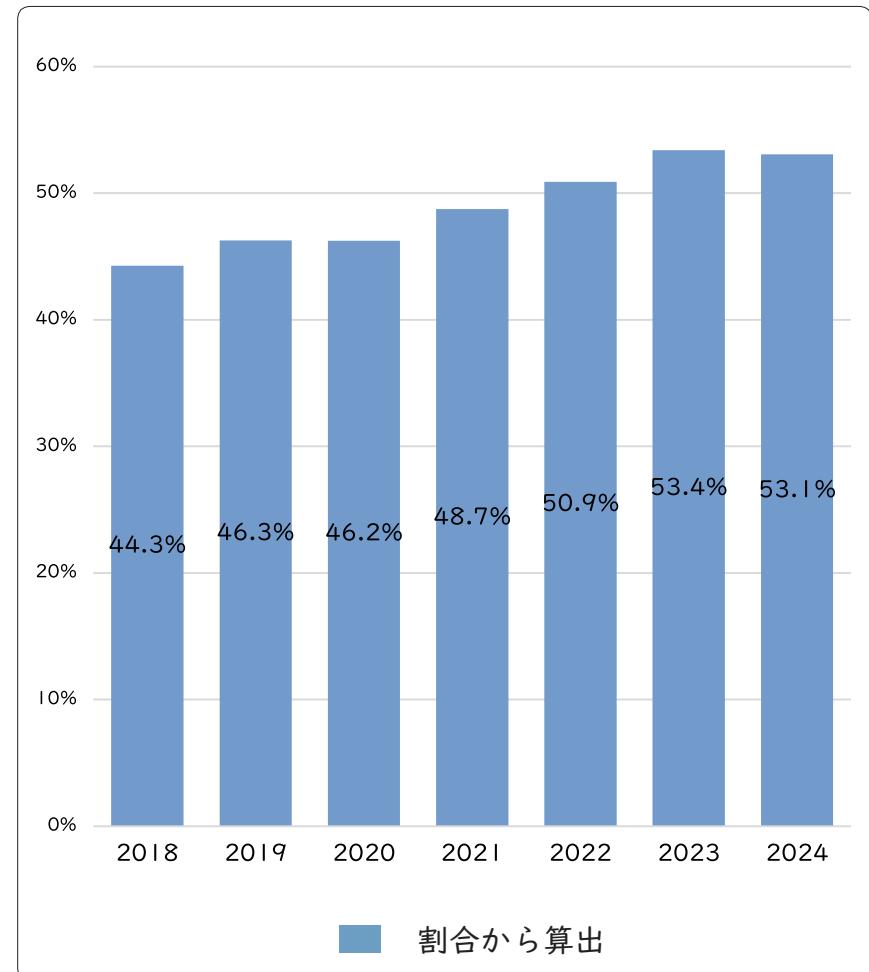
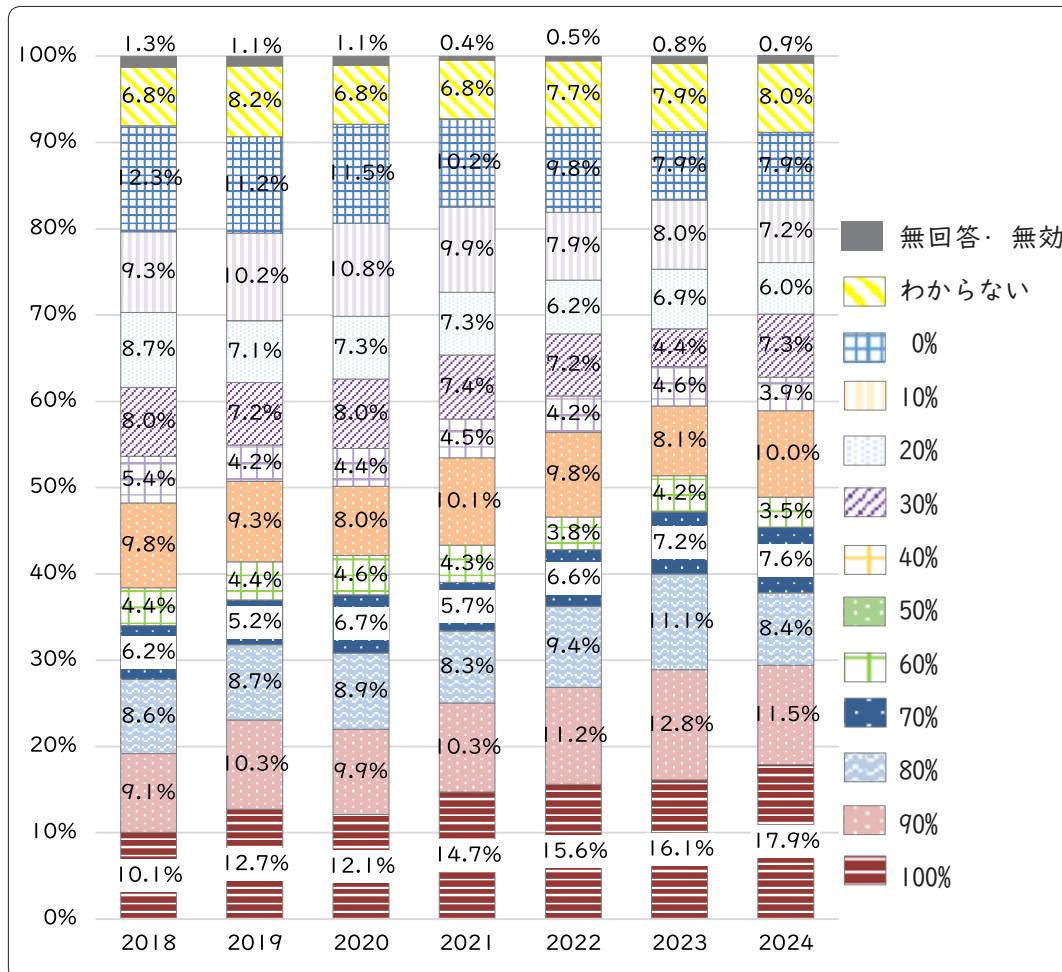
主に使用しているエアコンの使用年数は、「0~4年」が38.9%と最も多く、
また、「所有していない」の割合が減少傾向にある。

◆照明設備の LED 化の割合

あなたのご家庭の居室や台所、トイレ、お風呂場などの照明は、どの程度LED化されていますか。

問 7

最も近いものに 1 つだけ○をつけてください。



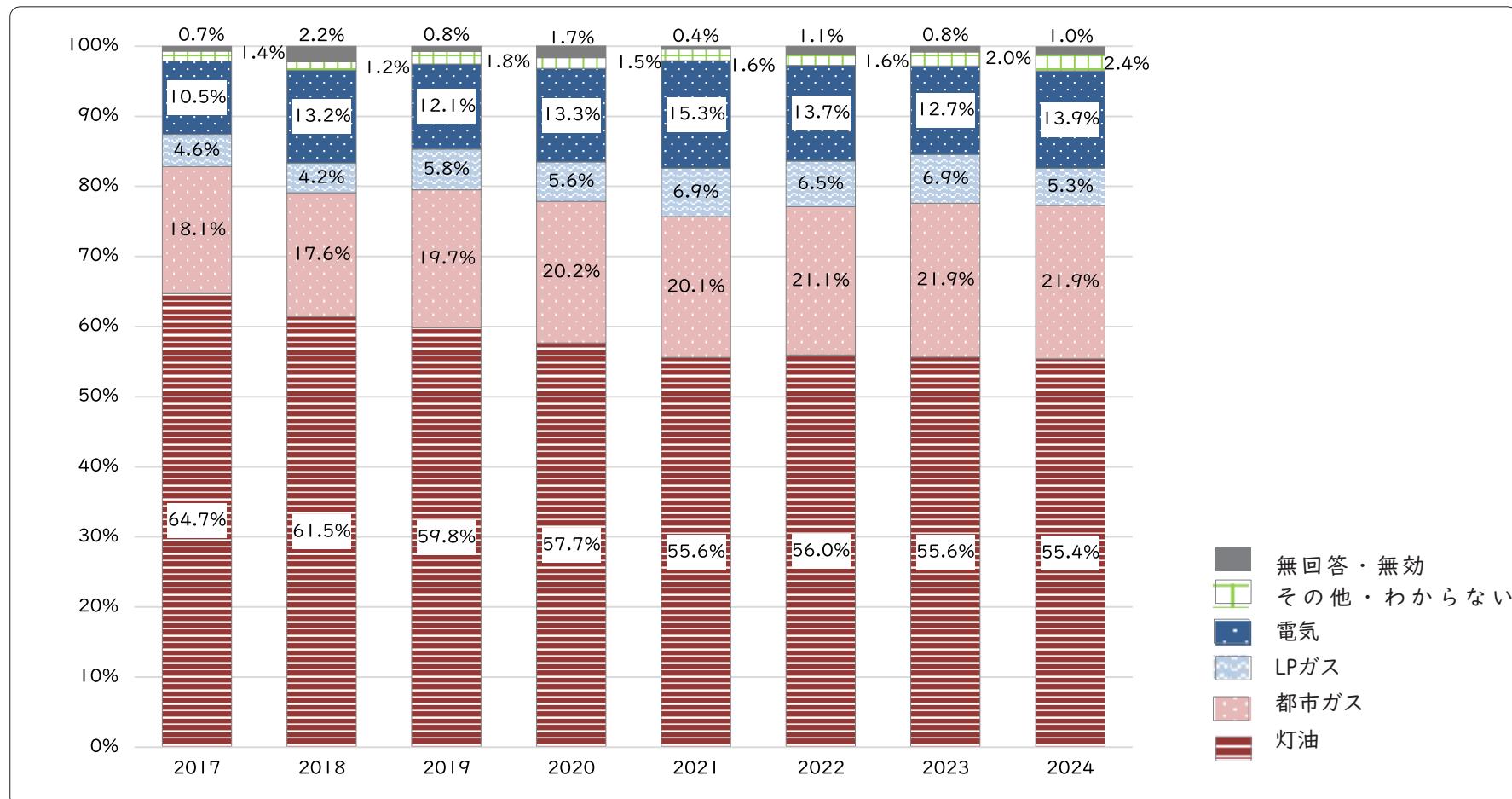
LED化している割合は、前年調査から横ばいとなっているものの、増加傾向にある。

◆エネルギー・燃料の使用状況

問8

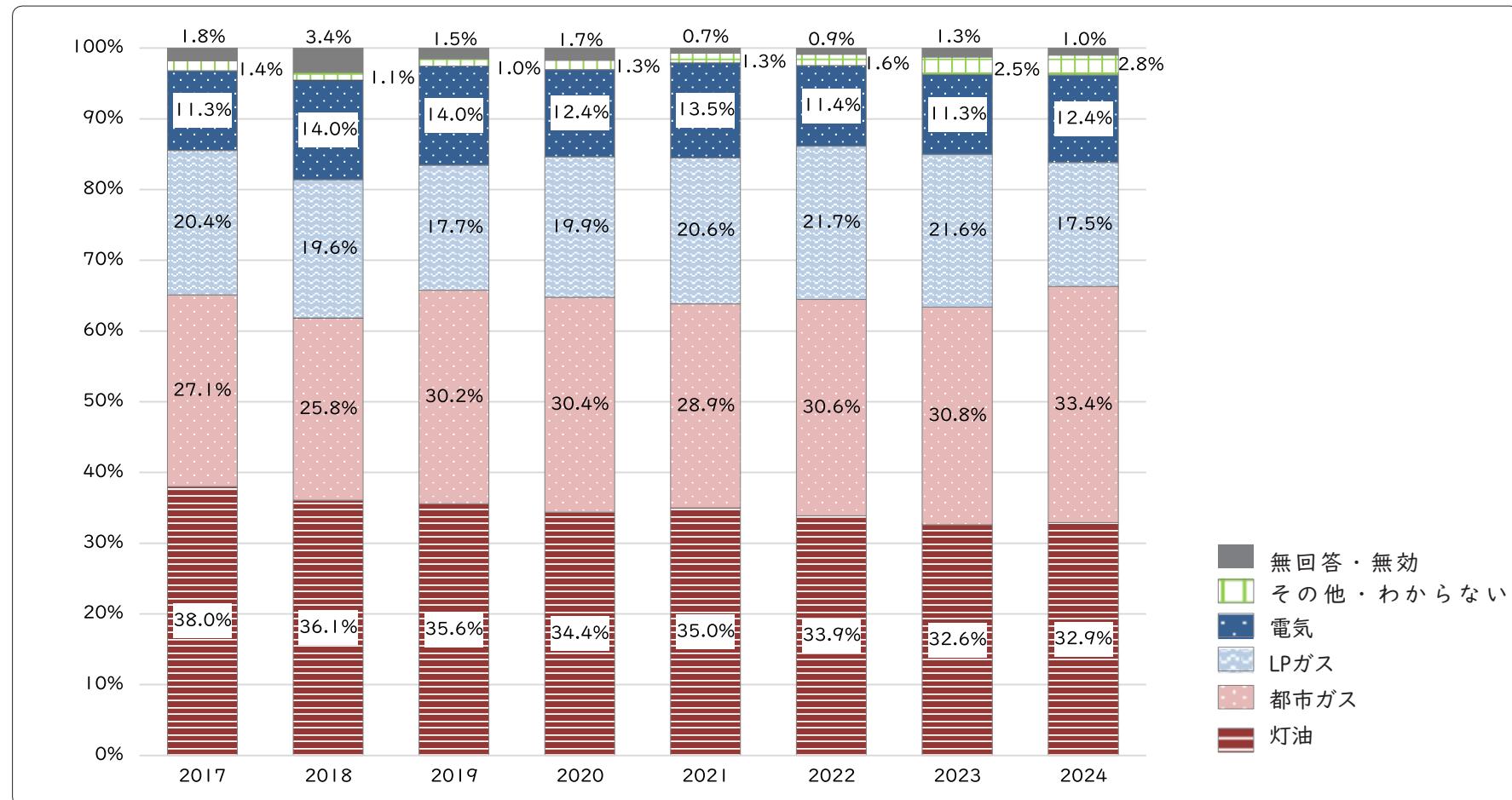
あなたのご家庭では、用途ごとにどのようなエネルギー・燃料を最も多く使っていますか。下表のアからウまでの各用途について、それぞれあてはまるものに1つだけ○をつけてください。

《ア 暖房》



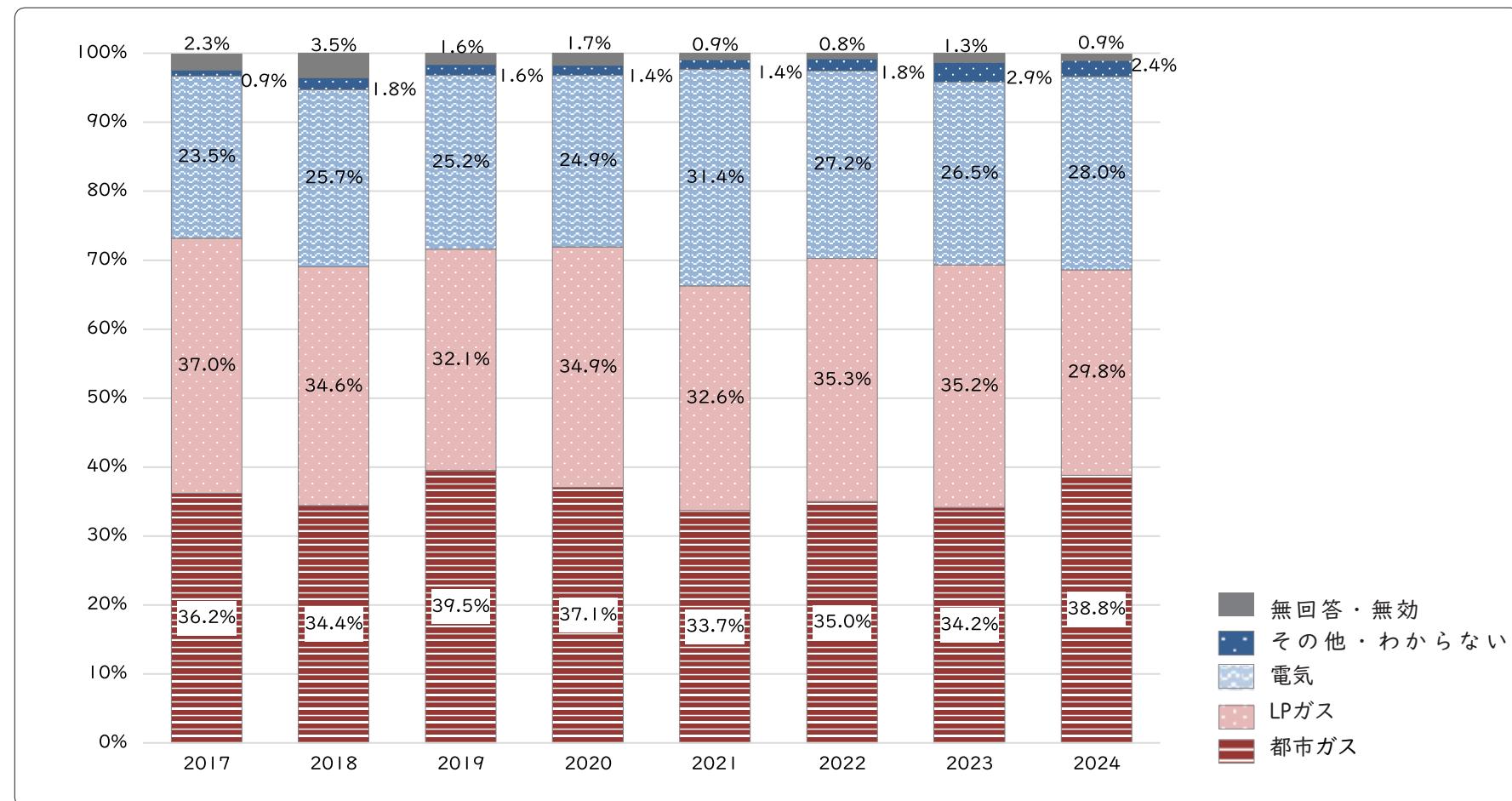
「灯油」は徐々に減少傾向となっているものの、最も多く55.4%となっている。

《1 給湯》



「都市ガス」が33.4%と最も多い。

《ウ 調理用コンロ》

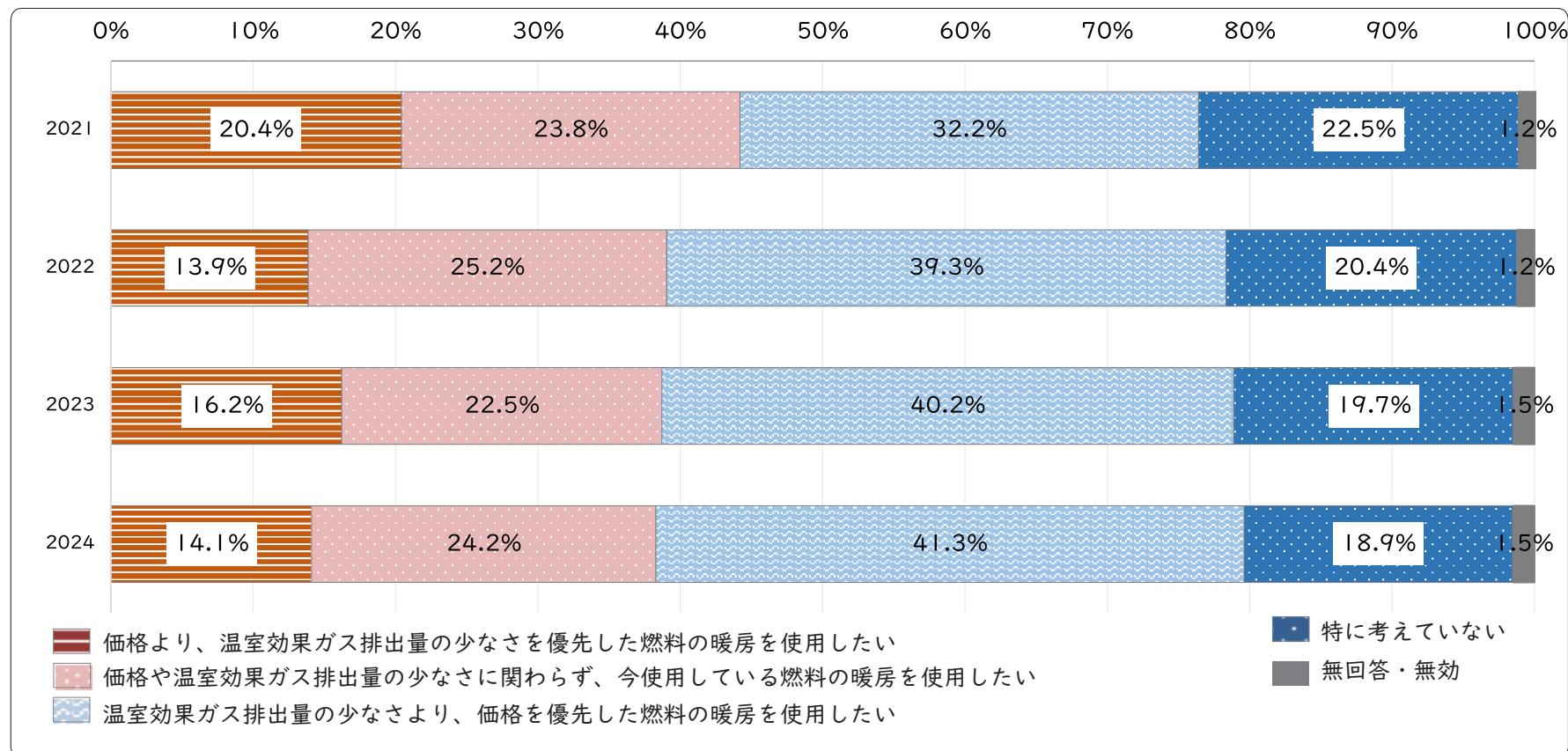


「都市ガス」が38.8%と最も多い。

◆温室効果ガス排出量の少ない燃料への転換についての意向

問9

温室効果ガス排出量の少ない燃料への転換について、
あなたの考えに最も近いものに1つだけ○をつけてください。



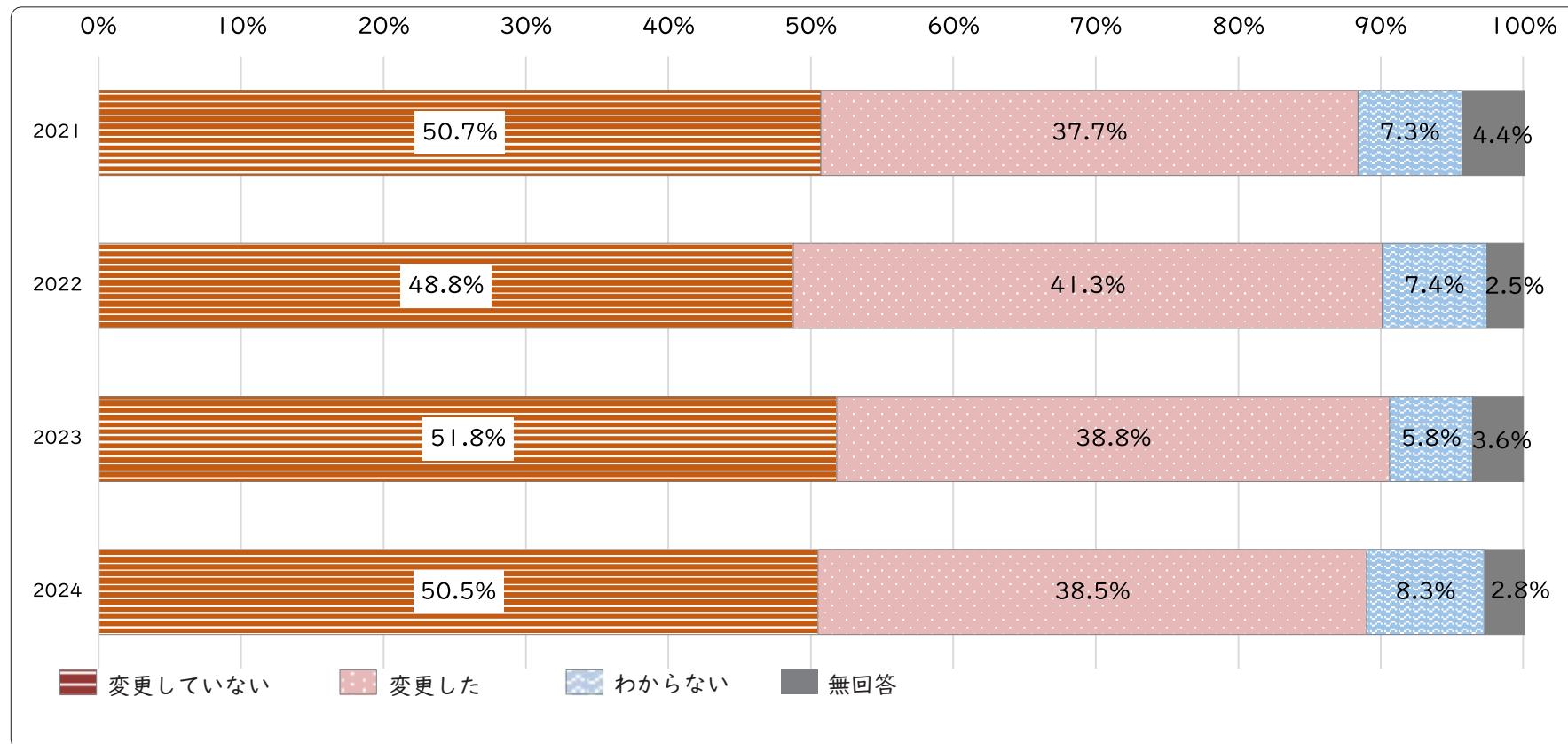
「温室効果ガス排出量の少なさより、価格を優先した燃料の暖房を使用したい」と考えている方が41.3%と最も多く、前年と比較し増加している。

また、「価格や温室効果ガス排出量の少なさに関わらず、今使用している燃料の暖房を使用したい」と考えている方も、前年と比べ増加している。

◆電力会社や料金メニューの変更の有無

問 10

2016年から消費者が電力会社や料金メニューを自由に選択できるいわゆる「電力の小売り自由化」が始まりましたが、あなたのご家庭では「電力の小売り自由化」以後、電力会社や料金メニューを変更しましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。



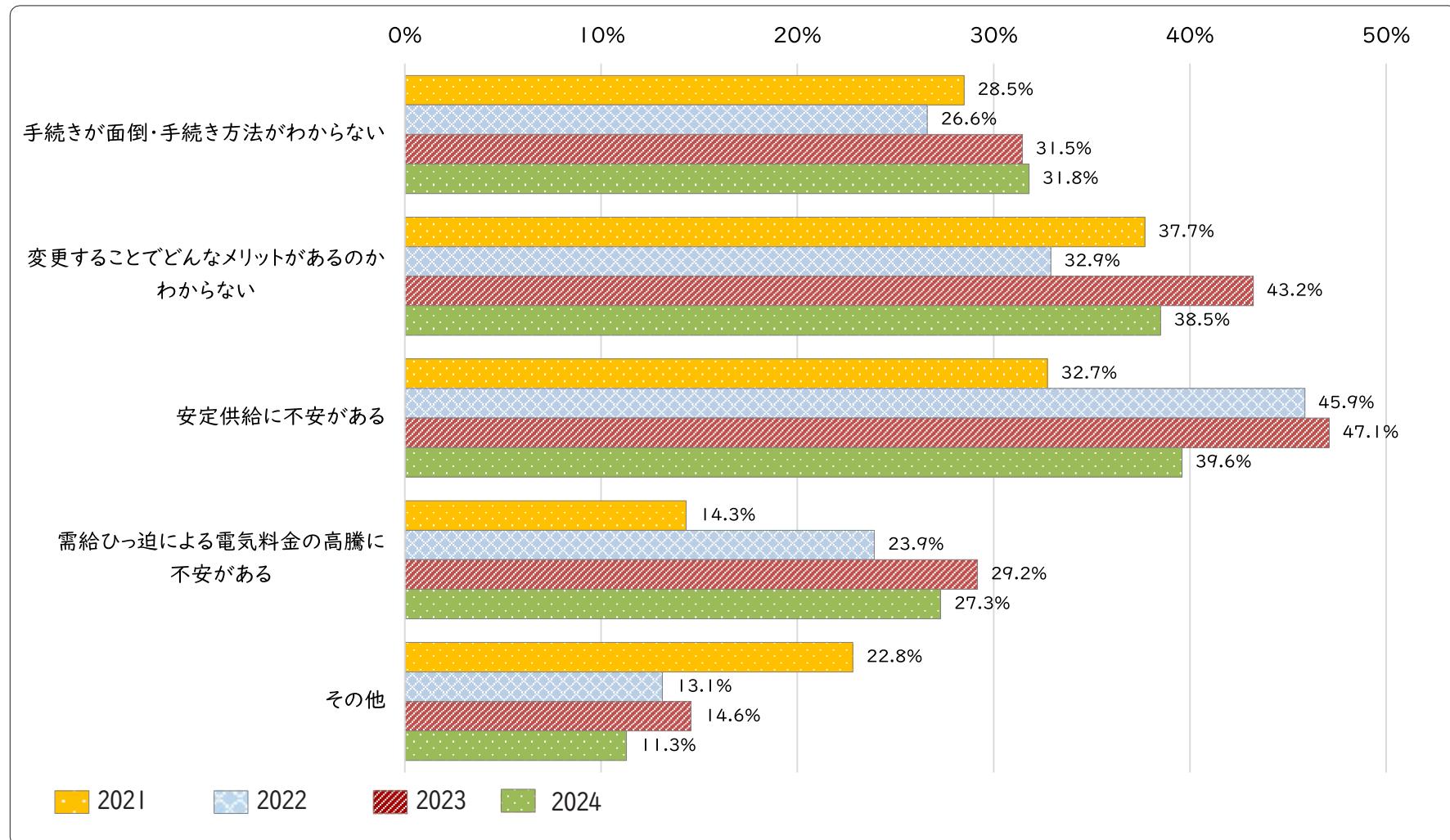
「変更していない」が50.5%と最も多い。

◆電力会社や料金メニューを変更していない理由

問 11

《問10で「1. 変更していない」に、○をつけた方にお聞きします》

変更していない理由についてあてはまるものすべてに○をつけてください。

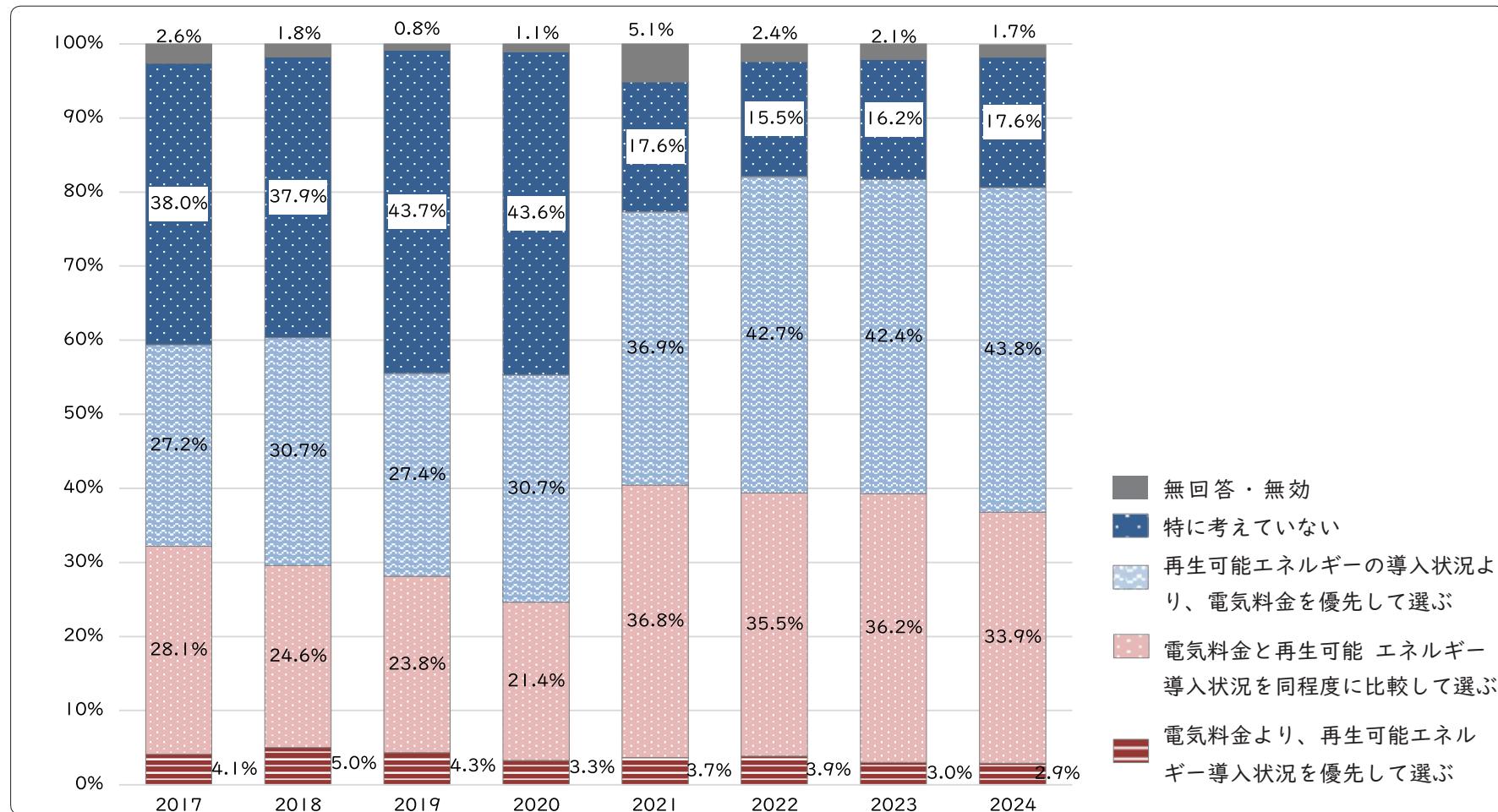


「安定供給に不安がある」と答えた方が39.6%と最も多い。

◆電力会社や料金メニュー選択時の再生可能エネルギーの意識

問 12

あなたが電力会社や料金メニューを選ぶとき、再生可能エネルギーの導入状況をどのように考えますか。あなたの考えに最も近いものに1つだけ○をつけてください。

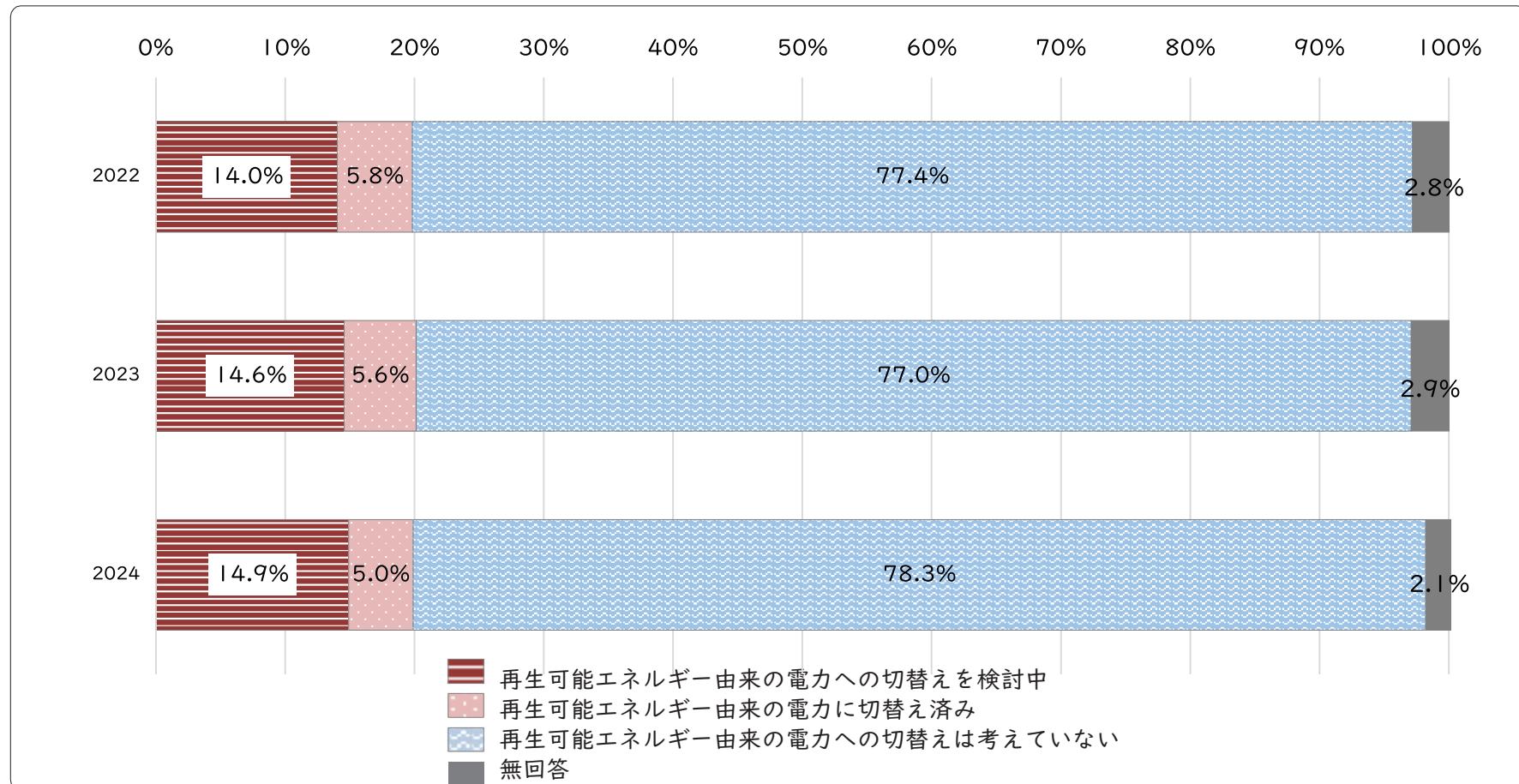


「再生可能エネルギーの導入状況より、電気料金を優先して選ぶ」と答えた方が最も多く43.8%、次いで「電気料金と再生可能エネルギーの導入状況を同程度に比較して選ぶ」が33.9%となっている。

◆再生可能エネルギー由来の電力の導入の意向

問 13

あなたのご家庭では再生可能エネルギー由来の電力への切替えを検討していますか。
あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

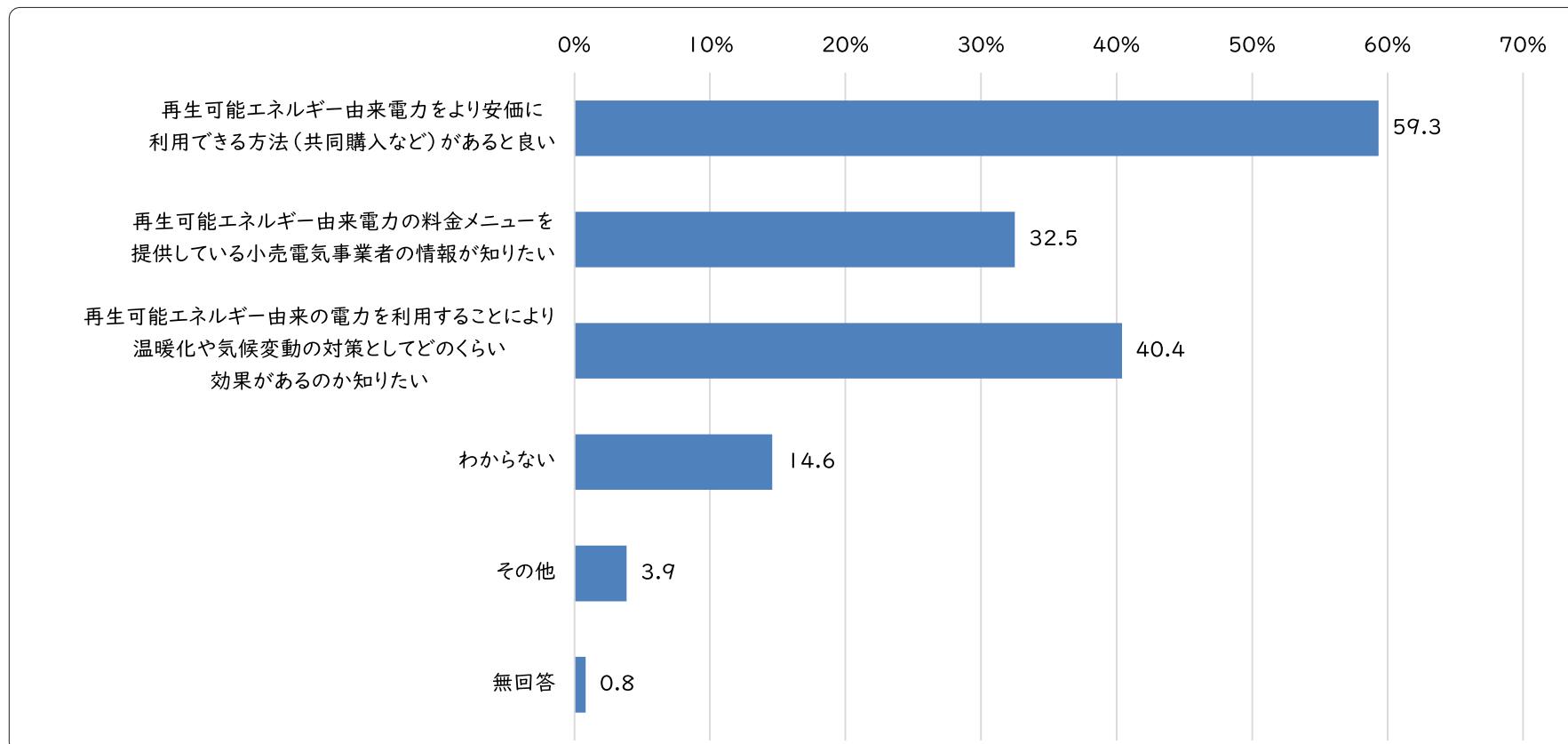


「再生可能エネルギー由来の電力への切替えは考えていない」が78.3%と最も多く、
前回調査からほぼ横ばいとなっている。

◆再生可能エネルギー由来の電力の導入に際し希望する支援策

問 14

札幌市では、再生可能エネルギーの導入拡大に向け、家庭で使用している電力を再生可能エネルギー由来のものへ切り替えることを呼びかけています。皆さまの家庭で使用している電力を再生可能エネルギー由来のものへ切り替えるために、あなたが今後望む支援策等はありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

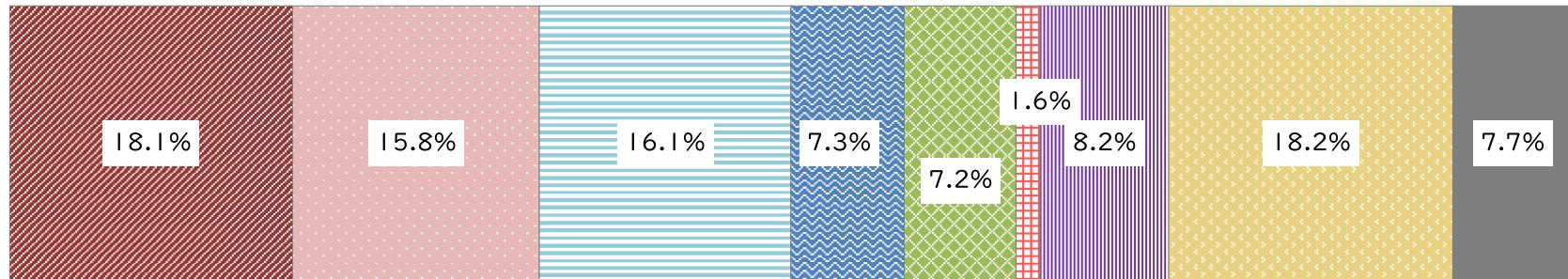


「再生可能エネルギー由来電力をより安価に利用できる方法(共同購入など)があると良い」と答えた方が59.3%と最も多い。

◆電気自動車を導入する場合の障壁

問 15

札幌市では、走行時に二酸化炭素を排出せず、また災害時に非常用電源となる電気自動車（EV）等の普及を進めるため、導入費を一部補助しています。あなたがEVを導入しようとした場合、障壁となると考えられるものは何ですか。最もあてはまるものに1つだけ○をつけてください。



- 同型同サイズのガソリン車と比較して高価
- 集合住宅に住んでいて充電設備を設置することができない
- 遠出したときや厳冬期に電欠にならないか不安
- 満充電で走行できる距離（航続距離）が短い
- 4WDの車種が少ない（冬道の運転等が不安）

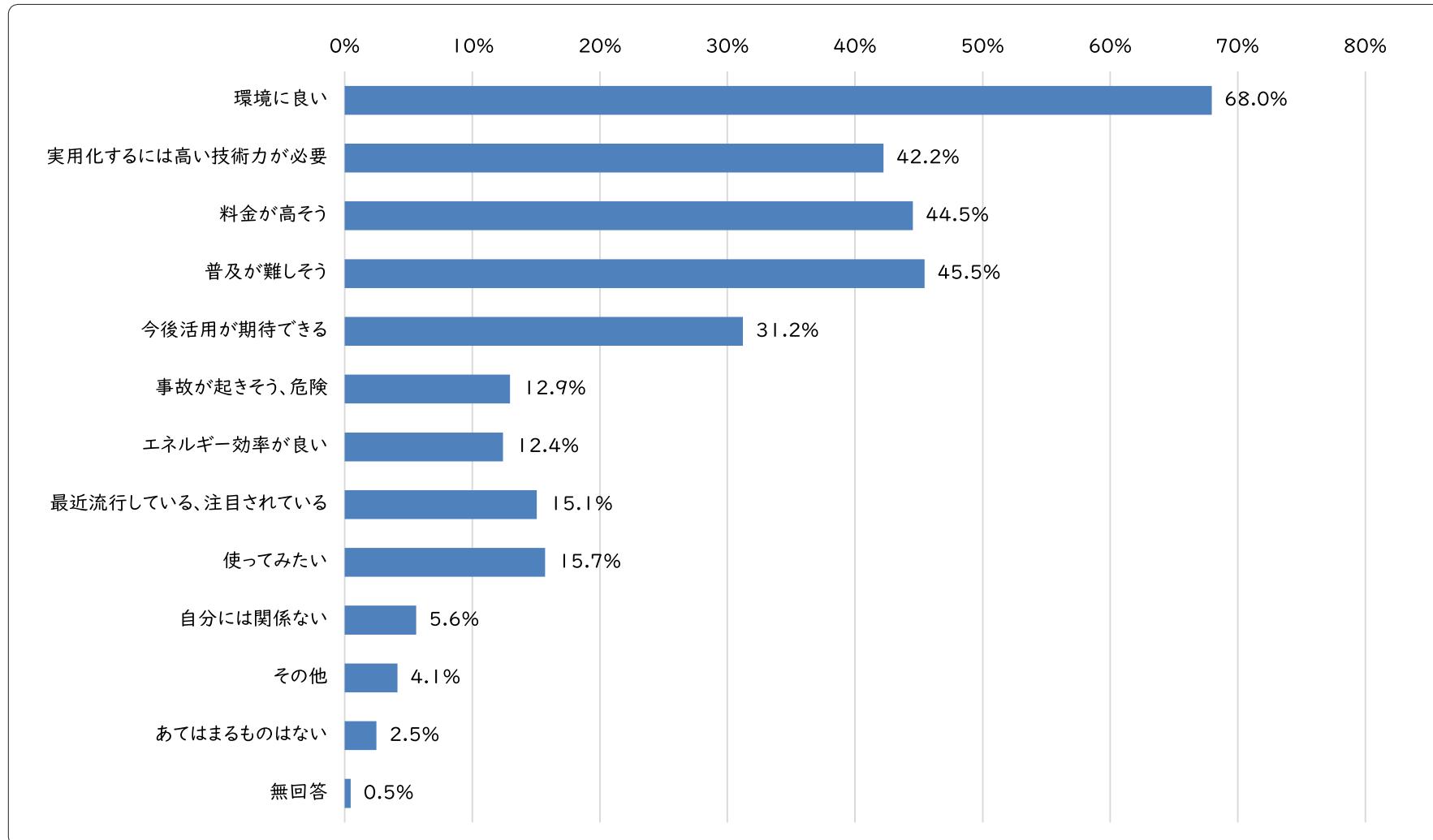
- ミニバンなど大型の車種がない
- その他
- わからない・導入しようとは思わない
- 無回答・無効

「わからない・導入しようとは思わない」と答えた方が18.2%と最も多い。
次いで「同型同サイズのガソリン車と比較して高価」が18.1%となっている。

◆水素エネルギーに対するイメージ

問 16

あなたが抱く水素エネルギーのイメージについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。



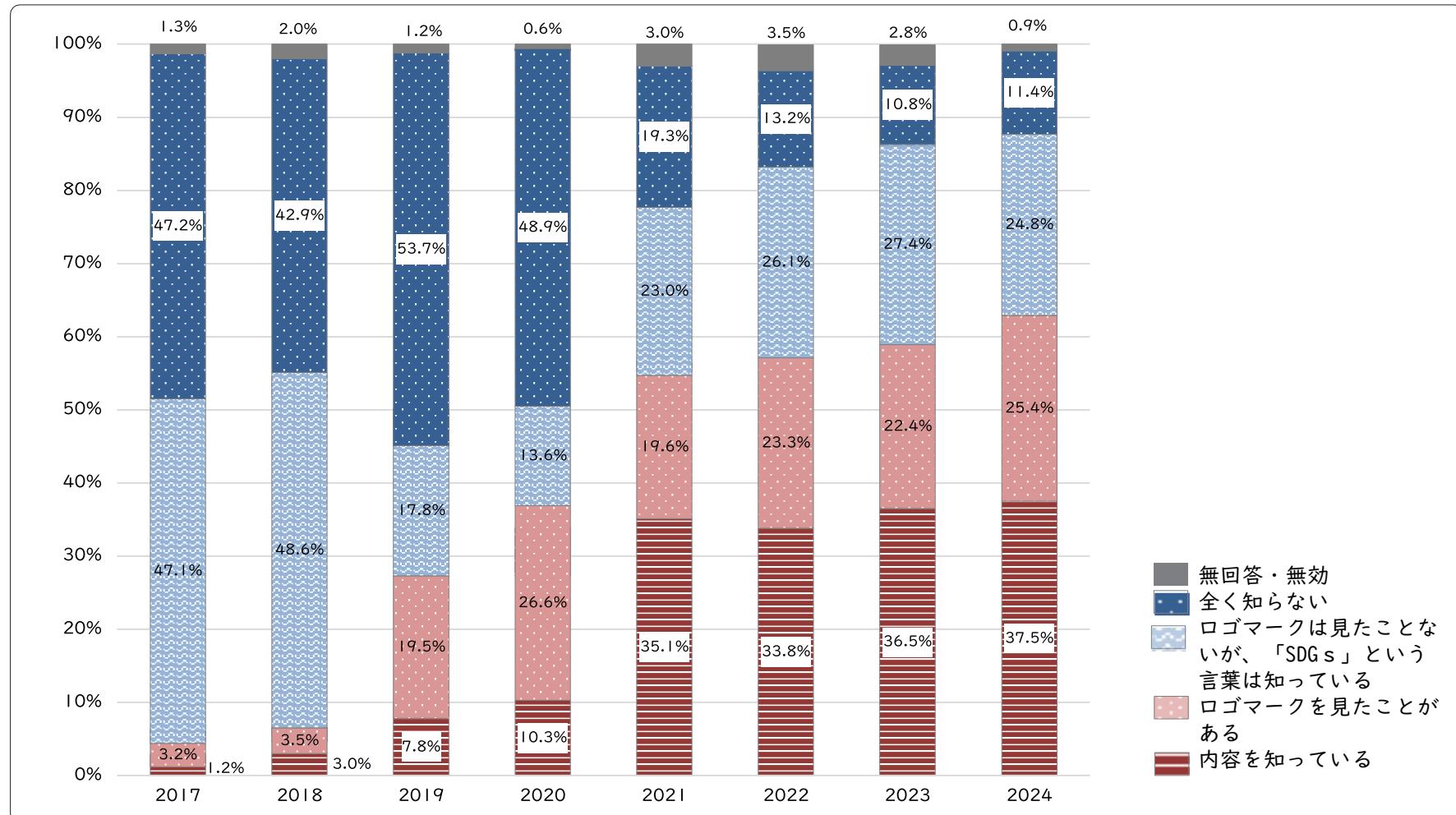
「環境に良い」と答えた方が68.0%と最も多い。次いで「普及が難しそう」が45.5%となっている。

【テーマ3 環境政策全般やSDGsに関する認識について】

◆SDGsについての認知度

問 17

あなたは、持続可能な開発目標(SDGs)について知っていましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

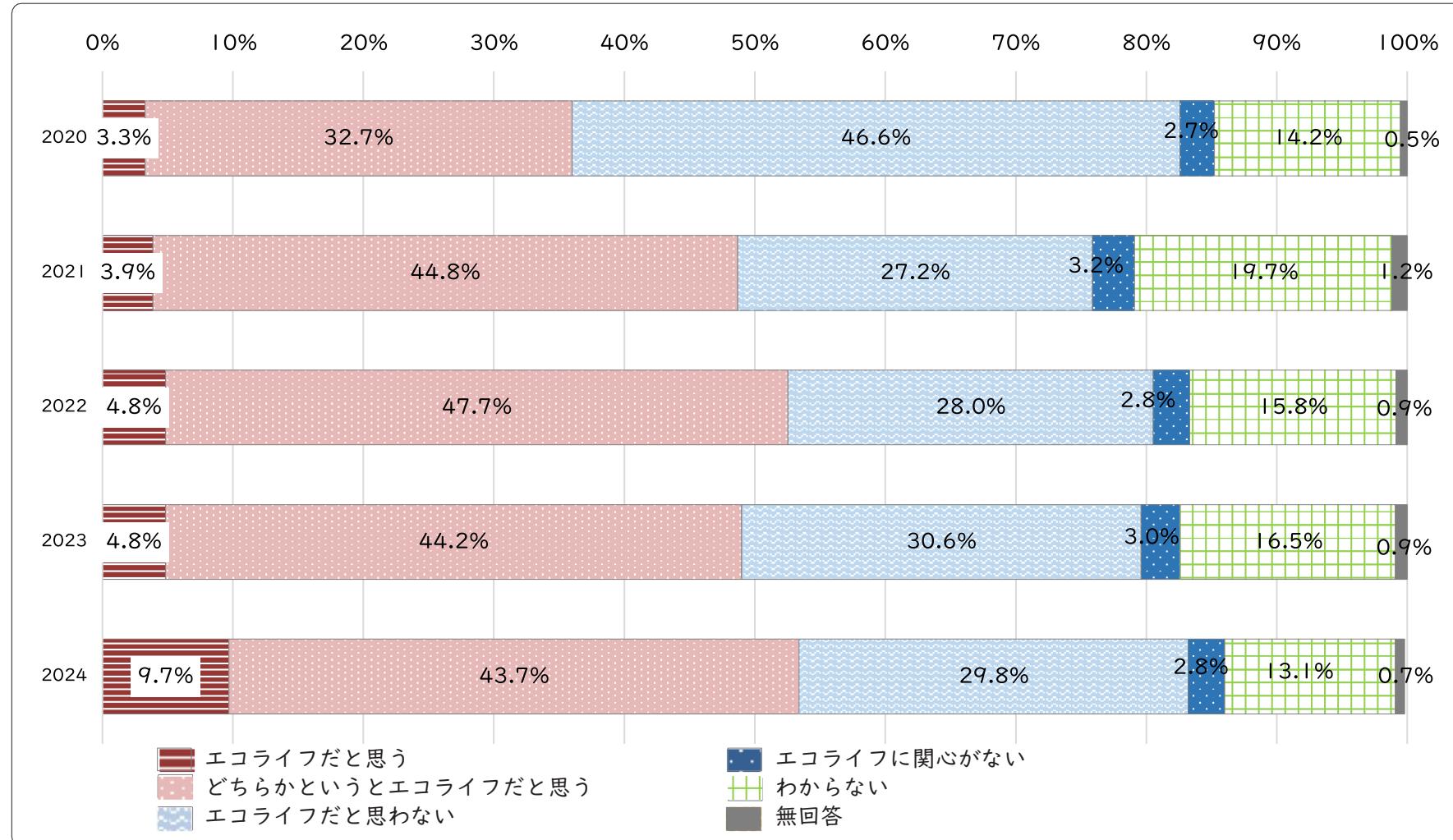


「内容を知っている」が37.5%と前年調査から増加した一方、「全く知らない」も11.4%と、前年調査から増加している。

◆自身の生活におけるエコライフの意識

問 18

あなたのご家庭での生活はエコライフ（環境にやさしい生活）だと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

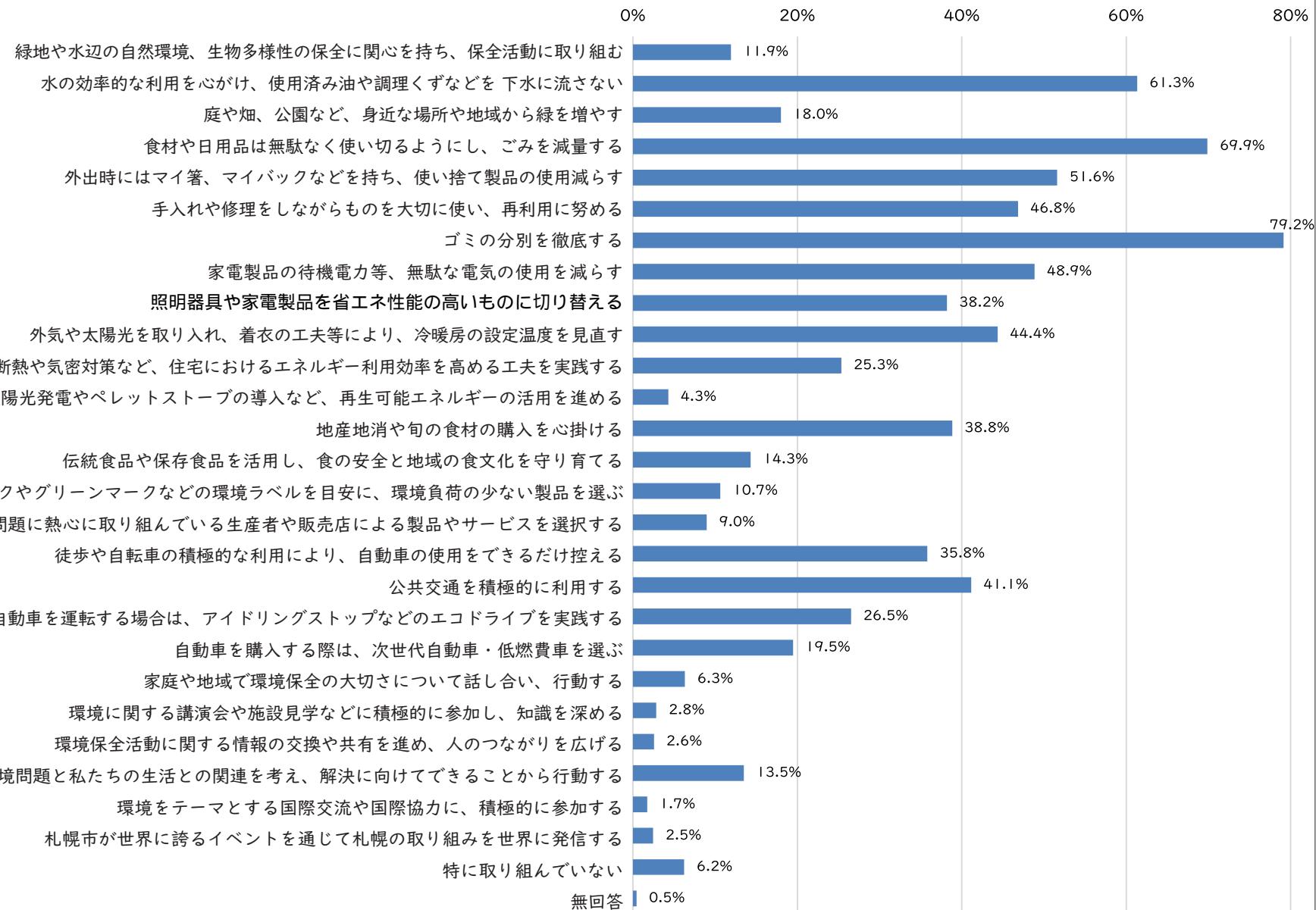


「エコライフだと思う」「どちらかというとエコライフだと思う」が合わせて53.4%と前年より増加している。

◆「持続可能な都市」の実現のために実践している取組

問 19

あなたは、「持続可能な都市」を実現するために、以下の取組の中で実践しているものはありませんか。あてはまるものすべてに○をつけてください。



「ごみの分別を徹底する」が79.2%と最も多い。